

DVDプレーヤー一体型GコードHi-Fiビデオ
型名 **HR-DV2**



G-CODE®

VHS SQPB

Hi-Fi STEREO

19ミクロン・4ヘッドVTR

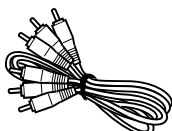
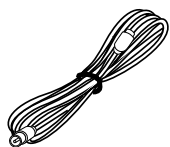
Gコード® (またはG-CODE) は、ジェムスター社の登録商標です。
Gコード®システムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そしてお読みになった後は、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保存してください。

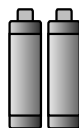
付属品をお確かめください。
万が一、不足しているものがございましたら、お手数ですが販売店にご連絡ください。



リモコン 75 同軸ケーブル



映像/音声コード



単3乾電池2個
(動作確認用)

⚠️ 使用前に安全上のご注意
(2~4ページ)を必ずお読みください。

もくじ

はじめに	
安全上のご注意	2
機能説明	5
各部のなまえ	6
リモコンについて	8
準備	
アンテナとテレビの接続のしかた	12
受信チャンネルの合わせかた	16
時計の合わせかた	22
ビデオの操作	
再生のしかた	23
いろいろな再生のしかた	25
テレビ録画のしかた	28
ワンタッチタイマー録画のしかた	29
タイマー録画のしかた	30
ダビングのしかた	34
DVDの操作	
ディスクについて	35
再生のしかた	36
便利な再生/画面表示のしかた	39
ズーム再生/頭出し再生のしかた	40
繰り返し再生のしかた	41
ランダム再生/プログラム再生のしかた	42
カラオケの設定/音声言語と字幕言語の切り換え	43
好きな場所のマーキングのしかた	44
アングル切り換え/タイトル選択/DVDメニュー	45
視聴制限の設定のしかた	46
一時的な視聴制限の解除のしかた	47
音声サウンドトラック/DRCの設定のしかた	48
スペシャライザー/字幕言語の設定のしかた	49
テレビ画面サイズの切り換えのしかた	50
DVDメニュー言語の設定のしかた	51
画面表示切り換え/ディスクのダビングのしかた	52
外部機器との接続	
その他	55



J2B90401A

はじめに

準備

ビデオの操作

DVDの操作

外部機器との接続

その他

安全上のご注意

ビクター製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

絵表示の例

注意(警告を含む)を促す記号



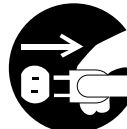
高圧注意

行為を禁止する記号



接触禁止

行為を強制したり指示する記号



プラグをコンセントから抜く



警告

電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

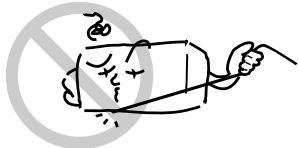
電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。

無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したりしないでください。

重いものをのせたり、電源コードが本機の下敷きにならないようにしてください。

電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。

電源コードを抜くときは、コードを引っばらずにかならずプラグを持って抜いてください。



本機は国内専用です

電源プラグを交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



AC100V以外禁止

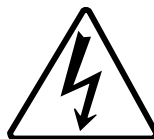
分解や改造をしない

火災や感電の原因となります

キャビネットを開けないでください。

内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。

お客様による修理は、絶対しないでください。内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご依頼ください。



高圧注意

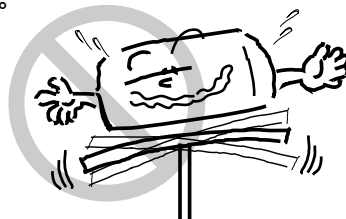


分解禁止

設置場所や取り付けには気を付けて

水平で安定した場所に設置する

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや物損事故の原因となることがあります。



内部に異物や水分を入れない
金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

通風孔などから金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないでください。

水がかかるような場所では使用しないでください。



雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れないでください。

感電の原因になります。



水場での使用禁止



接触禁止

異常時の処置

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

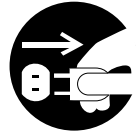
次のような症状が見つかったら

異常な音や臭いがする、煙が出ている。

内部に水や異物が入った。
本機を落とした、一部を破損した。

正常に動作しない(画面が映らない、音がでない)。

電源コードやプラグに傷がある。



プラグをコンセントから抜け

ただちに、電源スイッチを切って電源コードをコンセントから抜きお買い上げの販売店または、最寄りの「ご相談窓口」(P. 62)にご相談ください。



注意

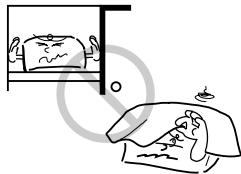
風通しの良い場所に置く

本機の通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

密閉したラックの中に入れてください。じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。

布団や毛布や布をかけないでください。

暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。本機の設置は壁から 10cm 以上の間隔をあけてください。



湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

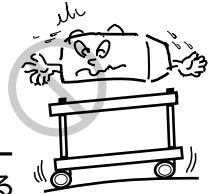
火災や感電の原因となることがあります。



キャスター付テレビ台に置くときは、キャスター止めをする

可動式の台は動きやすいため、転倒によるけがの原因となることがあります。

キャスター止めをする



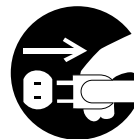
安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。

旅行などでしばらく使わない場合

お手入れをする場合

本機を移動させる場合(この場合は、接続コードなどもはずしてください)。



プラグをコンセントから抜け

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因となることがあります。



本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない
倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。
特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



ディスクやビデオテープ挿入口から、手を入れない
けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

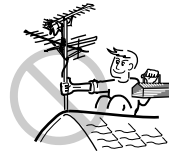


指をはさまれない
ように注意

5年に1度は内部の掃除をお買い上げ店に依頼を
内部にほこりがたまったら長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。
お客様ご自身による内部の掃除は絶対に行わないでください。感電の原因となります。
内部清掃費用については、お買い上げ店にご相談ください。



外部アンテナ工事は技術と経験が必要ですのでお買い上げ店にご相談ください。



ときどきは電源コンセントやプラグの点検を長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。
電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



思わぬ事故を防ぐために
コンセントの周りにほこりをためないようにときどき掃除をする。
電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
コンセントやプラグに異常がないか確かめる。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、最寄りの「ご相談窓口」(P. 62)にご相談ください。



ご使用になる前に

結露(露付き)にご注意

開梱後すぐ、ご使用の場合は特に下記の点をご留意ください。本機をご使用になる前に電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れ約2時間お待ちください。

結露(露付き)とは

よく冷えたビールをコップにつくと、コップのまわりに水滴がつきます。この現象と同じように、本機内部のピックアップレンズやヘッドドラムに水滴が付くことがあります。この状態を結露(露付き)といいます。結露はこんなときに起きます。

- 本機を寒い所から急に暖かい部屋に移した時
- 部屋を急激に暖房した時
- エアコンなどの冷風が直接当たる所
- 湿気の多い所に置いた時

結露状態になったときには、次の操作をしてください。

1. 電源ボタンを“入”にする。
2. ディスクやビデオテープが入っている時は開/閉ボタンを押して取り出す。
3. そのまま約2時間待ってから使用する。

*もしディスクに水滴が付いていたら、柔らかい布で拭き取ってください。
(ディスクの取り扱いについては、35ページもご覧ください)

本機を据え付けるときは十分に乾燥させて水滴の心配がなくなってからお使いください。

機能説明

こんなに便利な機能が付いています。

ビデオ/DVD/CDプレーヤー

ビデオ+DVD+CD/MP3/ビデオCD

本機はビデオとDVDとCD/MP3/ビデオCDが楽しめる省スペースで一台3役のデッキです。

オンスクリーン機能

ビデオの操作設定をはじめ、DVDの操作設定なども画面上でできます。

AV入力/出力端子付

前面に入力端子、後面に出力端子が付いていますので、他のAV機器と接続して、お楽しみになれます。

ビデオ

ステレオサウンド

本機はステレオ放送や音声多重(二重音声)放送対応ですので、ゲームや映画も臨場感豊かに楽しめます。

HQ(ハイ・クオリティ)方式

HQマークのついたビデオは[VHS]高画質技術の採用で、より鮮明な録画・再生ができます。なお、従来方式の[VHS]ビデオとは互換性がありますので、従来方式のビデオで録画したビデオテープは、そのままお使いになれます。

SQPB(S-VHS 簡易再生)

本機は[VHS]マークの付いたビデオテープ以外に、S-VHS方式で記録されたテープも再生することができます。

簡易的な再生であり、S-VHS本来の高解像度は得られません。

Hi-Fi方式

本機はHi-Fi(ハイファイ)方式のビデオカセットレコーダーを搭載。ステレオ放送や二重音声放送もハイファイ方式で録音/再生することができます。

フルオートファンクション

テープ(「つめ」の折れた)を入れるだけで電源オンから再生テープエンド 巻き戻し テープ取り出しまで自動的に動作します。

フルローディングシステム

常にテープをローディングしていますので、ボタンを押すとすぐに録画や再生ができます。

一括チャンネル合わせ

お住まいの地域のエリアコードを入れるだけで自動的にチャンネル設定ができます。

ワンタッチタイマー録画

最長6時間まで設定した時間だけ簡単に録画できます。

予約録画の延長

録画中は終了時刻を15分単位で最大2時間まで延長することができます。録画前は開始、終了時刻とも15分単位で最大2時間まで遅らせることができます。

Gコード®録画予約

新聞やテレビガイド誌などの番組欄に掲載されている8桁以下の数字を入力するだけで簡単に録画予約をすることができます。1か月8番組まで録画予約ができます。

デジタルオートトラッキング

レンタルビデオや他のビデオで録画したテープなどのノイズをもっとも少なくなるように自動的にトラッキングを調整します。

頭出し再生(VISS)

見たい場面や頭出しの位置を素早く探すことができる便利な機能です。

CMスキップ

CM(コマーシャル)を簡単に早送りして再生したい場合、30秒ごとに最長3分までスキップできます。

オートリピート再生

同じテープを自動的に繰り返し再生ができます。

ゼロリターン

テープカウンターを使って見たい場面まで巻き戻し、早送りを自動的にします。

自動時計合わせ機能(びったりクロック)

NHK教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日午後12時に±3分以内の誤差を自動的に補正します。

早送り再生・巻戻し再生

画面を見ながら見たい場面を素早くさがします。標準モードで3倍速・5倍速、3倍モードで9倍速・15倍速と再生速度をそれぞれ2通りの速度に変えることができます。

DVD/CDプレーヤー

ドルビーデジタル/DTS出力対応

ドルビーデジタルやDTSに対応したデコーダー内蔵のAVアンプをつなぐとコンサートホールや映画館にいるような臨場感を楽しめます。

音声サラウンド

スペシャライザー回路を内蔵しており臨場感あふれるサラウンドが楽しめます。

マルチ音声機能

本機は124カ国語に対応しております。好きな音声言語に切り換えてお楽しみください。

DVDビデオに収録されていない言語には切り換わりません。

マルチ字幕機能

本機は124カ国語に対応しております。好きな字幕言語に切り換えてお楽しみください。

DVDビデオに収録されていない言語には切り換わりません。

マルチアングル機能

同じ場面が複数のアングルで収録されているDVDビデオの場合、好きなアングルに切り換えることができます。

DVDビデオに収録されていないアングルには切り換わりません。

ピクチャーサーチ

画像を見ながら早戻しや早送りができます。

静止画再生

一瞬の場面など画像を止めてじっくり見ることができます。

コマ送り再生

1コマずつ再生することができます。

スロー再生

スローモーションで再生ができます。

チャプター再生

あなたが見たいチャプター、トラックを探し出すことができます。繰り返し再生

同じタイトル、チャプター、トラックを何度でも好きなだけ再生することができます。

A-B 繰り返し再生

再生したい部分を何度でも好きなだけ再生することができます。

ランダム再生(音楽CD/MP3 CD/ビデオCDのみ)

曲を無作為に選び出し、再生することができます。

プログラム再生(音楽CD/MP3 CD/ビデオCDのみ)

好きな曲だけを好きな順番で再生できます。

ズーム再生

画面の一部を拡大できます。拡大する位置も変更できます。

テレビ画面サイズ設定

本体または接続したテレビの画面サイズ(縦・横の比率)に合わせて、映像を合わせることができ、自然な映像を楽しむことができます。

視聴制限機能

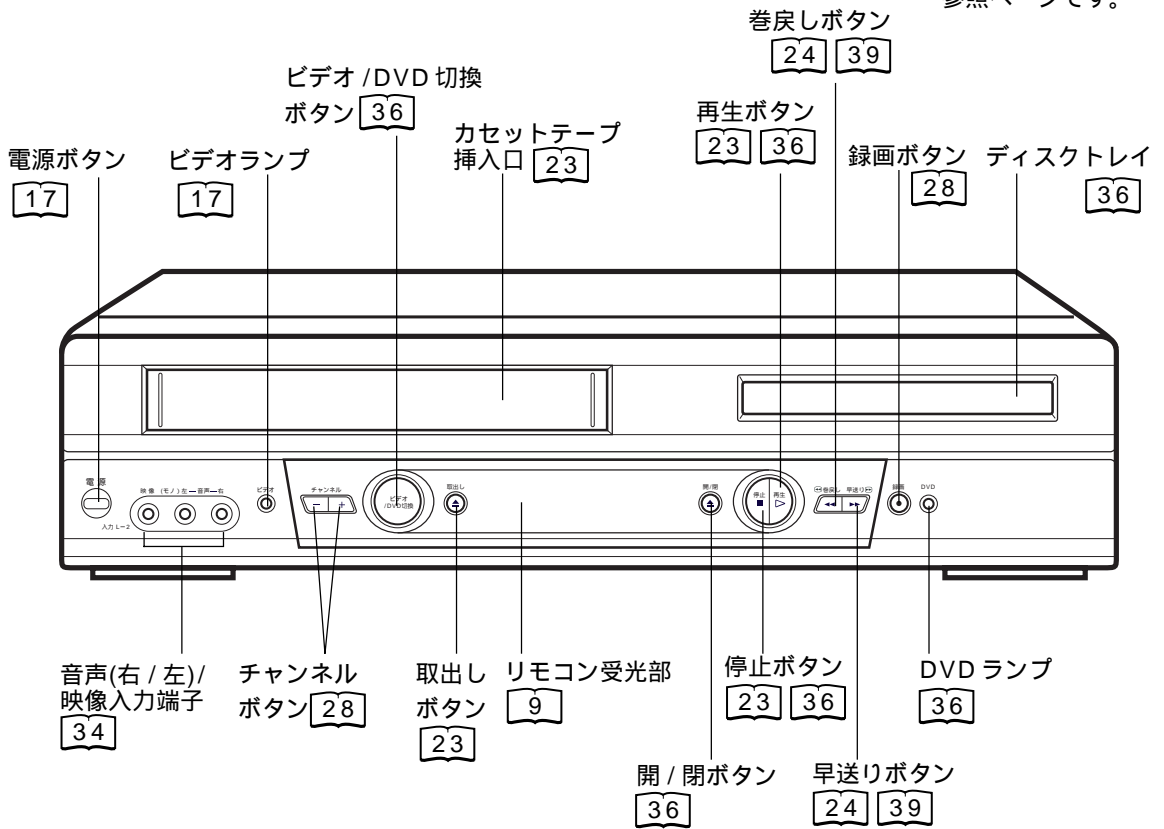
暴力シーンや成人向けシーンなど、お子さまなどに見せたくない映像に制限をつけ、見られないようにすることができます。

DVDビデオに視聴制限情報が収録されていないと機能しません。

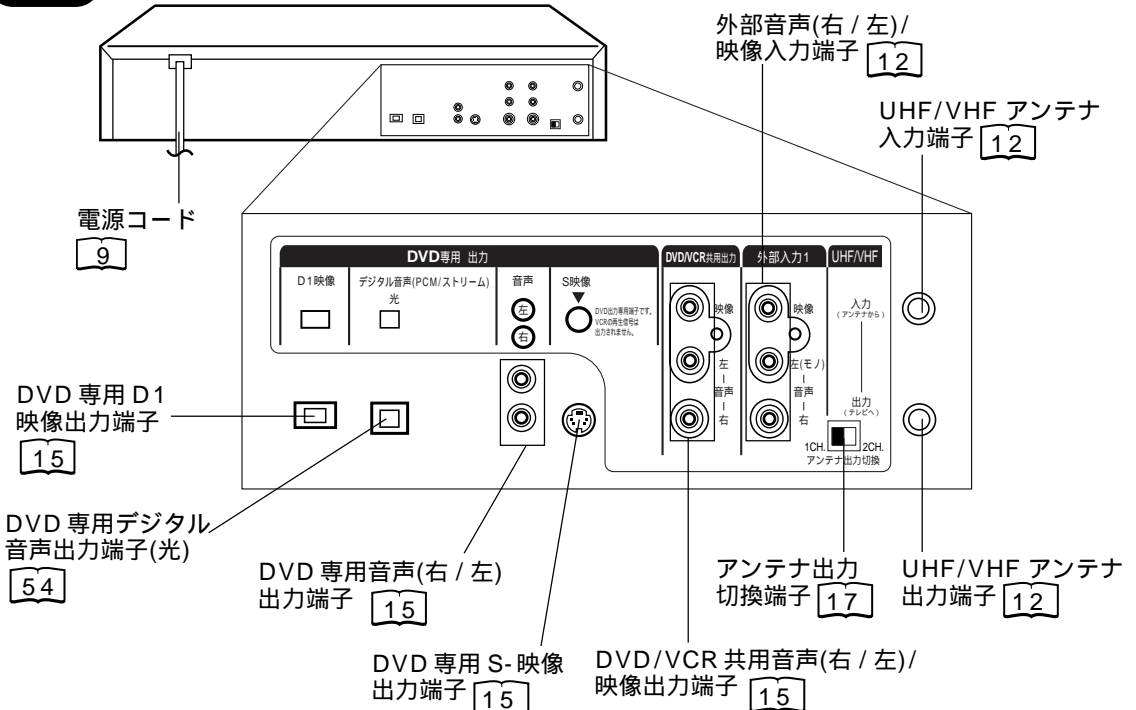
各部のなまえ

前面

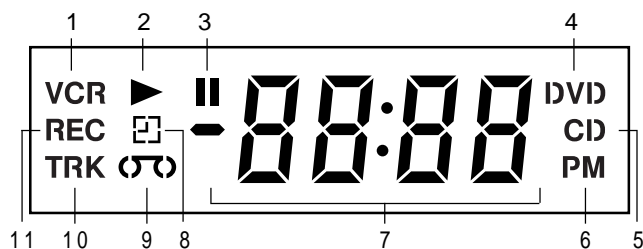
内の数字は
参照ページです。



後面



表示窓



番号	表示	表示の意味
1	VCR	ビデオモード
2	▶	再生 (点灯) オートリジューム (点滅)
3	⏸	一時停止
4	DVD	DVDモード
5	CD	CDモード
6	PM	時計表示午後 (点灯) 午前 (消灯) *1
7	10:00	時計表示 (コロン「:」が点滅します) *1
	01:00	カウンター表示 時分 (VCR/DVD) 分秒 (CD) *1
	2	トラック表示 (CD)
	CH 2	TVチャンネル (VCR)
	c36	CATVチャンネル
7	L1, L2	外部入力
	⏸	タイマー録画
9	📼	ビデオテープ入り (点灯) ビデオテープ取り出し (点滅)
10	TRK	トラック表示 (CD)
11	REC	録画中 (点灯) ワンタッチタイマー録画中 (点滅)

*1 リモコンの表示切換ボタンを押す度に、時計 カウンター トラック (CDのみ) の順に切り換わります。

絵表示一覧

絵表示	絵表示の意味	絵表示	絵表示の意味	絵表示	絵表示の意味
▶	再生	⏮	前へのスキップ再生	🔍	ズーム
▶▶	オートリジューム	⏪	後ろへのスキップ再生	🔒	視聴制限ロック
■	停止	▶	オープン/クローズ	🔓	視聴制限ロック解除
⏸	一時停止	◀▶▶▶	方向ボタンマーク	📺	画面サイズ (ノーマルTV)
▶▶▶	前へのスロー再生	🔄 A-B	A-B リピート	📺	画面サイズ (パンスキャン)
▶▶▶▶	コマ送り再生	🗣	字幕言語	📺	画面サイズ (ワイド)
▶▶▶▶▶	早送り再生	🗣	音声言語	🚫	禁止行為
▶▶▶▶▶▶	早戻し再生	🗣	アングル		

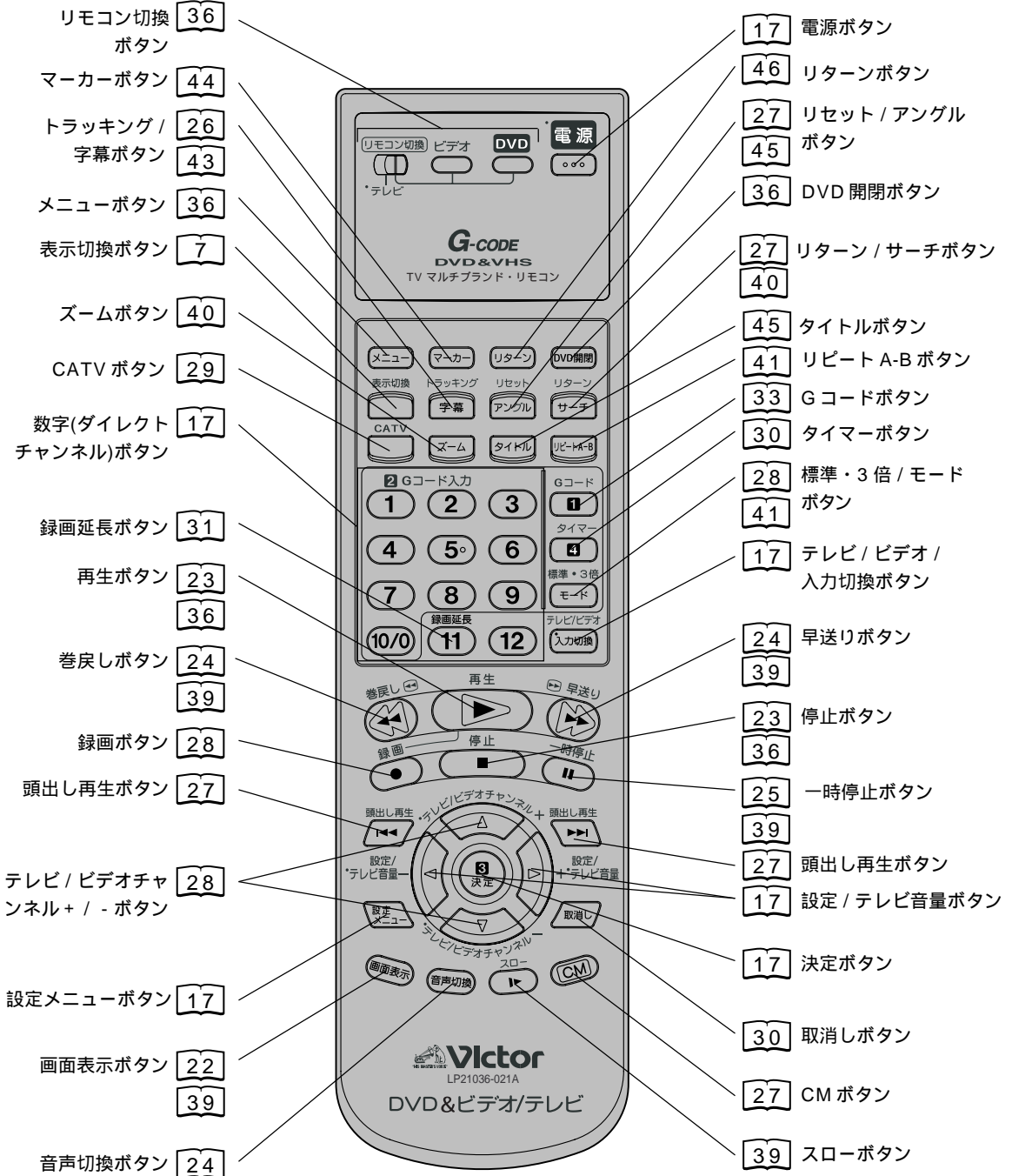
!
ご注意

DVDソフトによっては、正しく表示されなかったり、チャプタ - 番号や再生時間などが表示されないことがあります。

リモコンについて

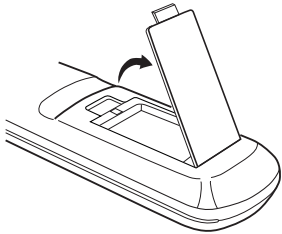
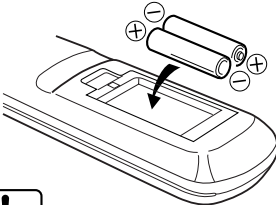
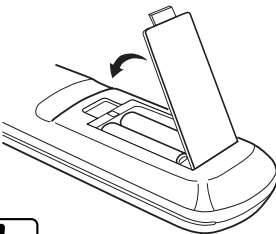
リモコン

内の数字は参照ページです。



リモコンに乾電池を入れる

単3電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池のマイナス側を先に入れてください。

<p>1 電池ぶたをはずす。 電池ぶたを押しながら矢印の方向にずらします。</p> 	<p>2 乾電池を入れる。 付属の乾電池を、リモコン内部に書かれてある ⊕/⊖ の表示どおりに入れる。</p>  <p>! ご注意 極性(⊕/⊖)を間違えないように入れてください。</p>	<p>3 電池ぶたを閉める。 電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。</p>  <p>! ご注意 操作しにくくなったら2本とも電池を交換してください。</p>
--	---	--

電池に表示されている注意事項をお読みください。

電池はふつうの使い方、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。

乾電池の取扱いについて

乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂するおそれがありますので次のことをお守りください。



警告

火中へ投入、加熱、分解しない
ショートさせない
充電しない

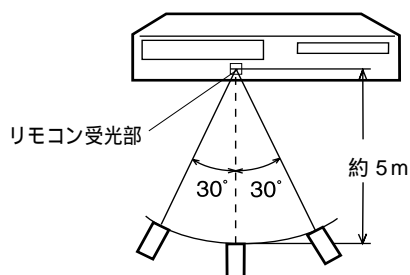


注意

(⊕/⊖)の表示どおりに入れる
指定以外の電池を使わない
種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
使い切った電池はすぐに取り出す
しばらく使わないときは取り出しておく
万一液漏れしたら
液をよくふき取る
液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流す

リモコンの正しい使いかた

ビデオ前面のリモコン受光部の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲でお使いください。



正しく動作させるために
次のような場合、リモコンが誤動作したり、働かないことがあります。

本体とリモコンの間に障害物があるとき
リモコン受光部に直射日光などの強い光があたったとき

電源について

本機の電源プラグをご家庭の壁にあるAC 100V(交流100ボルト)に差し込みます。最後まで確実に差し込みます。



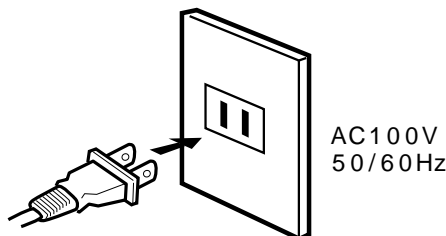
警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のためかみならず電源プラグをコンセントから抜いてください。
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



他社のテレビを操作できるようにする

本機のリモコンで、国内メーカー 12 社のテレビを操作できます。

お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネル切換、外部入力切換、音量の調節）ができるようになっています。

他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

準備 テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。リモコン切換スイッチを「テレビ」側にします。



1 ビデオボタンを押し続ける。
手順 3 の操作が終わるまで、押し続けます。

数字ボタンを押してメーカー番号（2桁）を入力する
数字の 0 は 10/0 ボタンを押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	三洋	08 または 09
松下	02 または 03	シャープ	10
三菱	04	パイオニア	11
ソニー	05	NEC	12
日立	06	フナイ	13、15 または 16
東芝	07	アイワ	14

2

3 決定ボタンを押す。

電源ボタンを押す。

電源ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。テレビの設定で電源が入らないときは、もう 1 度、手順 1 から 4 の操作をしてみてください。
松下製、三洋製またはフナイのテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してみてください。
テレビによっては、操作できないものがあります。

4

!
ご注意

リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう 1 度やり直してください。

2台以上のビクター製ビデオデッキを操作する

2台以上の当社製ビデオを同じ場所で別々に操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。

そこで、本機のリモコンコードを変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。

準備 リモコン切換スイッチを「ビデオ」側にします。



ビデオボタンを押しながら 1 から 4 のうちの 1 つを押して、**決定ボタン**を押す。

ビデオボタンは、決定ボタンを押すまで、押し続けます。

ビデオ



どれか 1 つを押す

1



- [1]: [A コード (表示: A)] に変更する
- [2]: [B コード (表示: b)] に変更する
- [3]: [C コード (表示: C)] に変更する
- [4]: [D コード (表示: d)] に変更する

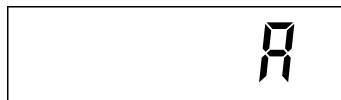
本体の**電源ボタン**を押して電源を切る。

2



本体の**再生ボタン**を 5 秒以上押す。

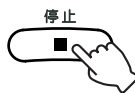
3



本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

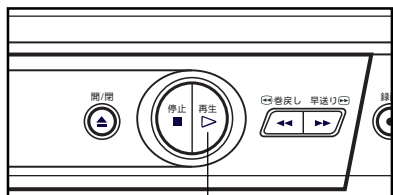
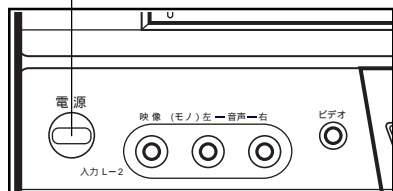
本体に向けてリモコンの**停止ボタン**を押す。

4



リモコンで設定したコードが点滅して本体に設定されます。

電源ボタン



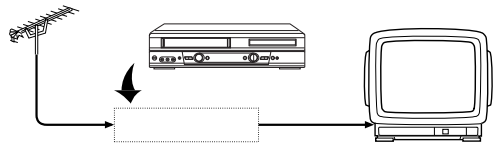
再生ボタン

準備

アンテナとテレビの接続のしかた

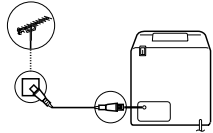
ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により市販品の変換プラグを取り付け本機と接続します。アンテナをつなぐときは、かならず電源を切ってください。

本機をアンテナとテレビの間に接続します。



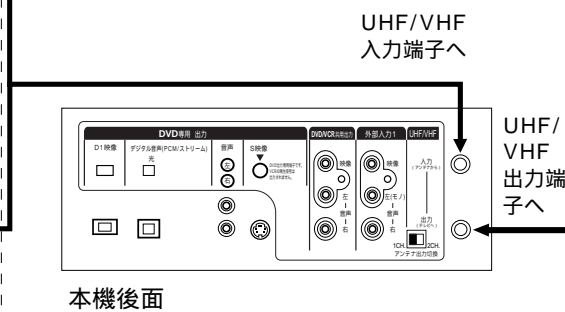
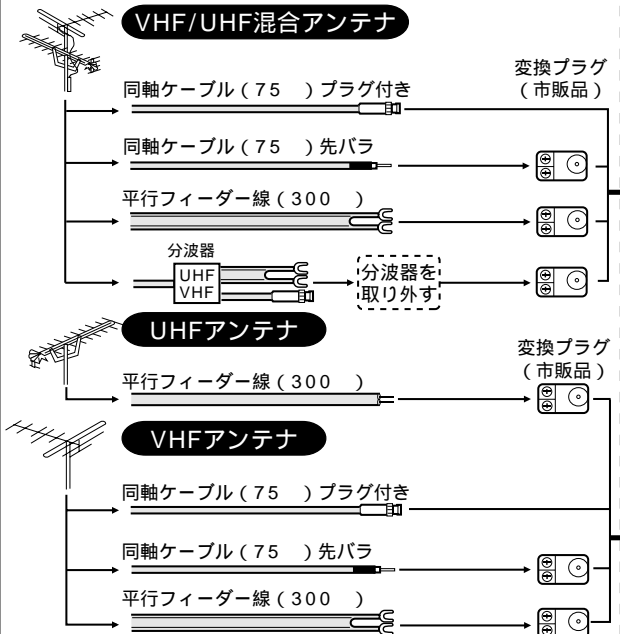
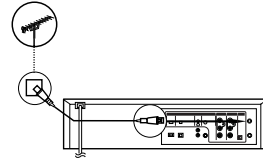
1

テレビからアンテナ線を取り外す
部屋のアンテナ端子の種類と、アンテナ線の先端の形状を確認めます。



2

取り外したアンテナ線を本機に接続する
アンテナ線の種類により市販品の変換プラグが必要です。



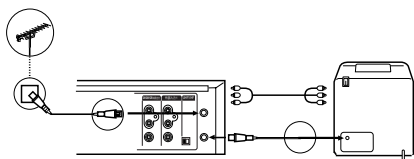
VHFアンテナとUHFアンテナが混合されていない場合に、VHFとUHFの両方をご覧になりたいときは、別売の混合器 (VZ-84) を使ってアンテナをつないでください。フィーダー線付変換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、市販品の変換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。

アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。このとき、妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。

テレビに映像 / 音声入力端子がある場合は、15 ページをお読みください。

3

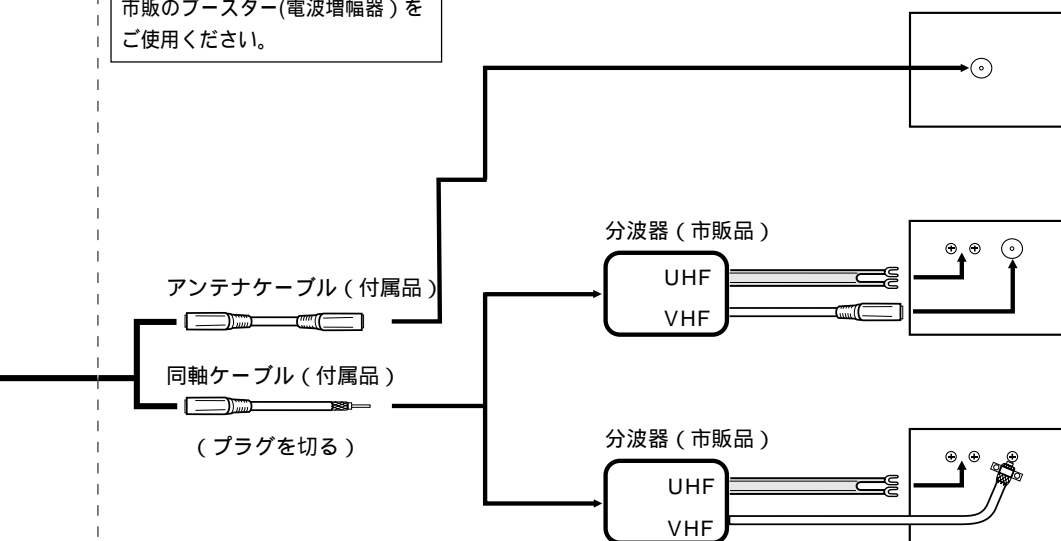
付属の同軸ケーブルで本機とテレビを接続する
 付属の映像 / 音声コードで本機とテレビを接続する。
 テレビのアンテナ端子の種類により、市販品の分波器が必要です。



! ご注意

電波の弱い地域では、ビデオなどをつなぐと映りが悪くなる場合があります。
 市販のブースター(電波増幅器)をご使用ください。

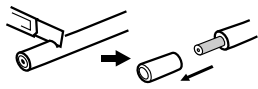
テレビ側の
アンテナ端子



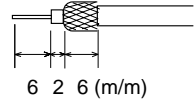
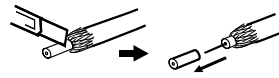
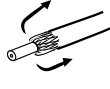
同軸ケーブルの芯線の出しかた

3C-2V

- ①カッターですじを入れて引き抜きます。
- ②アミを折り返します。
- ③白のビニールにすじを入れて引き抜きます。
- ④寸法をチェックしてください。

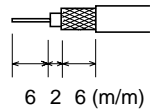
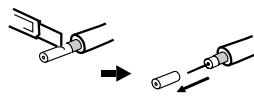
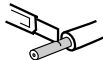
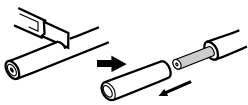


中のアミを切り落とさないように軽くすじを入れます。



5C-2V

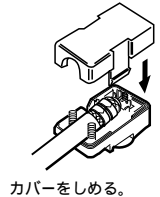
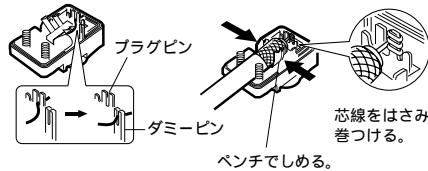
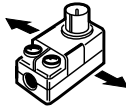
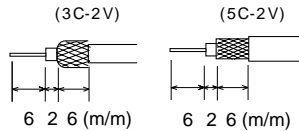
- ①カッターですじを入れて引き抜きます。
- ②アミを切ります。
- ③白のビニールにすじを入れて引き抜きます。
- ④寸法をチェックしてください。



変換プラグの取り付けかた

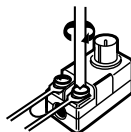
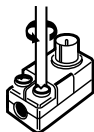
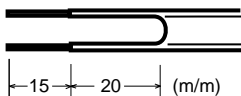
・同軸ケーブルの場合

- ①加工します。
- ②カバーをはずします。
- ③リード線をプラグピンからダミーピンに差し換える。
- ④同軸ケーブルを取り付けます。ペンチでしめ、カバーを閉めます。

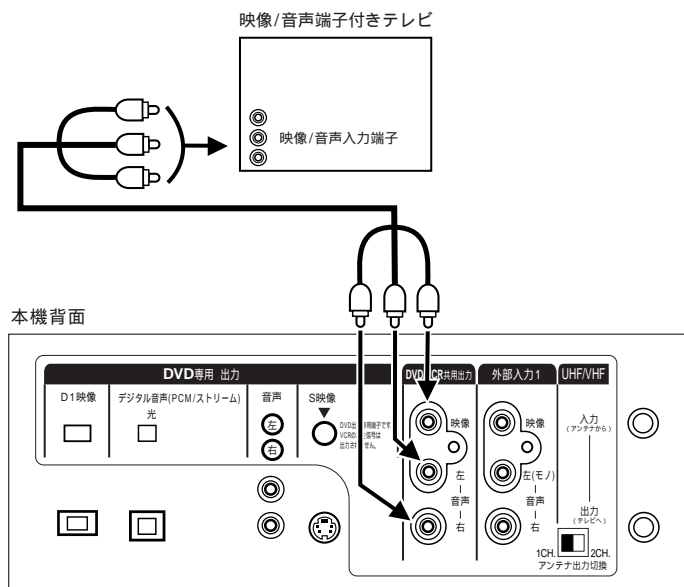


・平行フィーダーの場合

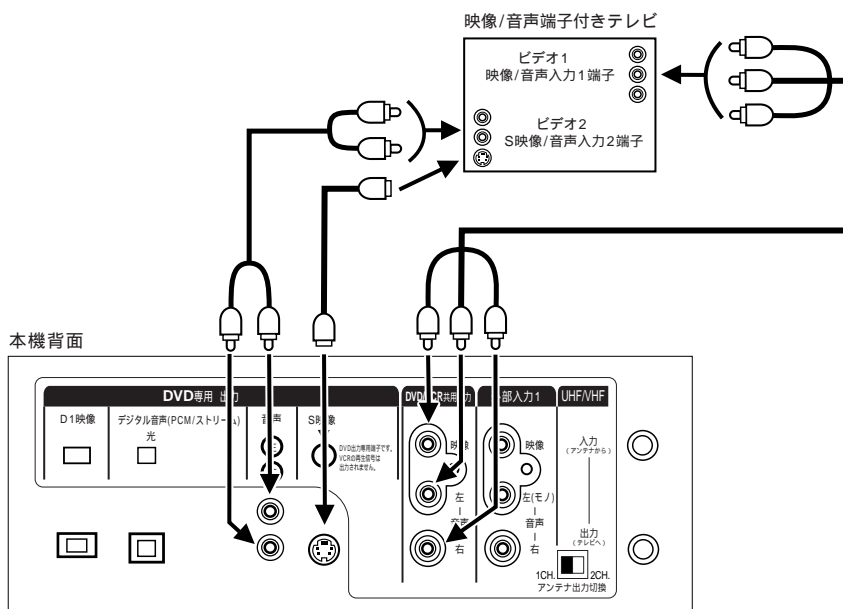
- ①加工します。
- ②ネジをゆるめます。
- ③しっかり締め付けます。



映像 / 音声入力端子付きテレビと接続する場合は、次のように接続してしてください。
 VHS/DVD 再生時はテレビの入力切換を『外部入力』に切り換えてご覧ください。



DVD 再生時、高画質で見たい方は、次のように接続してください。
 VHS 再生時はテレビの入力切換を『ビデオ 1』に、DVD 再生時は『ビデオ 2』に切り換えて
 ご覧ください。
 D1 映像入力端子付きテレビをお持ちの方は、D1 映像出力端子と接続してご覧になることも
 できます。



ご注意

本機後面の S 映像出力端子 / D1 映像出力端子は DVD 専用出力端子です。
 VHS 信号は出力されません。

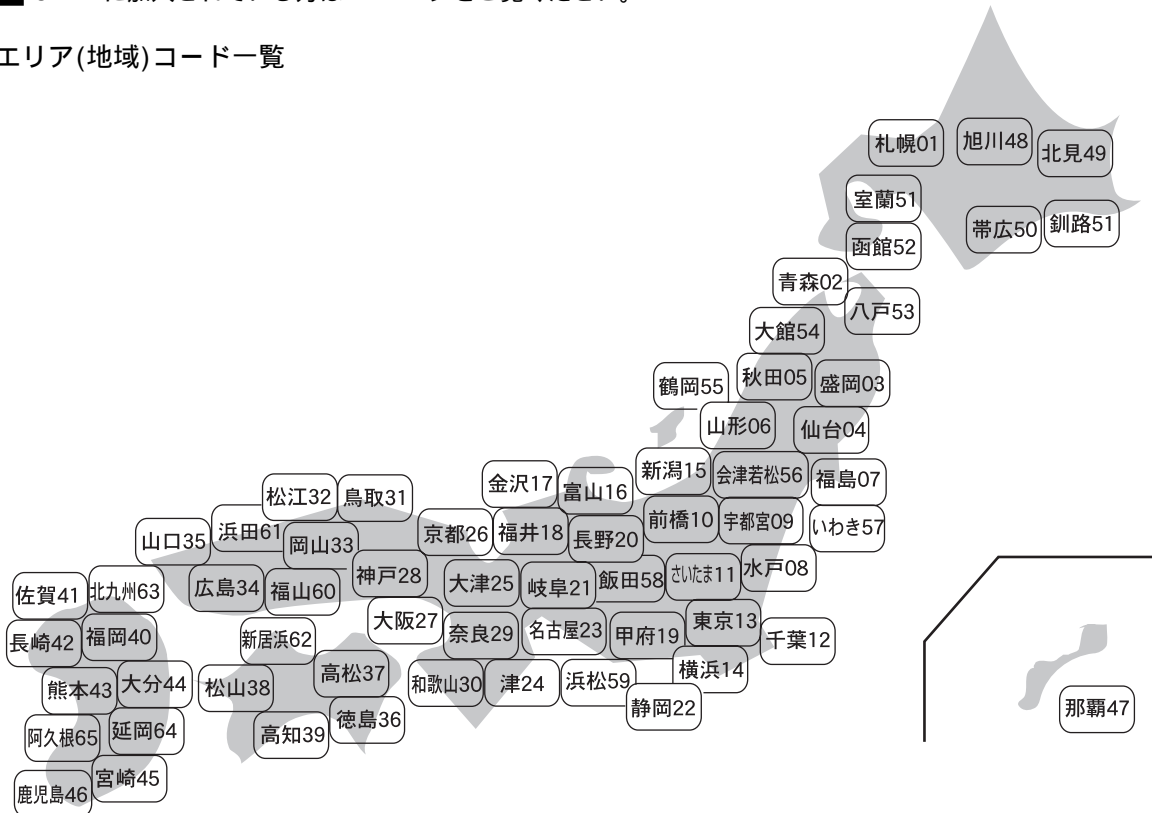
受信チャンネルの合わせかた

ご使用になる地域の、エリア(地域)コードを合わせるだけで、その地域の受信チャンネルが自動的に設定できます。(一括チャンネル合わせ)

「一括チャンネル合わせ一覧表」(56～57ページ)ではご希望のチャンネルが受信できないときやお好みの順番で受信したいときは、1チャンネルずつマニュアルで設定してください。(マニュアルチャンネル設定)

- 1 下記のエリア(地域)コード一覧にある都市とその近郊の方、17ページをご覧ください。
- 2 そのほかの地域にお住まいの方、18～19ページをご覧ください。
- 3 エリアコードを使用しないで受信チャンネルを合わせたい方は、20ページをご覧ください。
- 4 CATVに加入されている方は21ページをご覧ください。

エリア(地域)コード一覧



エリア(地域)コード一覧の中にお住まいの地域がない時は、もっとも近い地域を選んでみてください。お住まいの地域のエリアコードを選んででも受信できないときは、近県または近隣の地域を選び、再度一括チャンネル合わせを行ってみてください。

一括チャンネル合わせ設定(メニュー「エリアコード設定」)はテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、マニュアルチャンネル設定(メニュー「チャンネル合わせ」)を行ってください。

マンションなどの共聴システムなどからテレビを受信している場合、チャンネルの割り当てが変更されていることがあります。このような場合は、一括チャンネル合わせ(メニュー「エリアコード設定」)では設定できません。マニュアルチャンネル設定(メニュー「チャンネル合わせ」)で個別に設定してください。

自動的に設定される受信チャンネルは56～57ページの「一括チャンネル合わせ一覧表」をご覧ください。

新たに追加された放送局は、マニュアルで設定してください。

エリアコードはその地域の目安です。お住まいの地域によっては受信できないチャンネルがあります。このような場合はマニュアルでチャンネルを設定してください。

1 「エリア(地域)コード一覧」(16ページ)にある都市の方と近郊の方一括チャンネル合わせ
 エリアコードを合せるだけで56~57ページの「一括チャンネル合わせ一覧表」の受信チャンネル(およびガイドチャンネル*)が自動的に設定されます。



- * P (ポジション) チャンネルとはリモコンの数字ボタンの1~12の番号です。
- * 録画チャンネルとは放送局が決めているチャンネル番号です。
- * ガイドチャンネルとはGコードを使ってタイマー録画予約をするときに必要となる放送局毎に割り当てられた数字のことです。



UHFなどの専用アンテナが取り付けられていない場合は、「一括チャンネル合わせ一覧表」(56~57ページ)に載っているUHF放送などのチャンネルは映りません。約60秒以内に何も操作しないと通常画面に戻ります。もう一度最初からやり直してください。チャンネルが外部入力(L1またはL2)になっている場合、メニュー画面でチャンネル合わせ画面を選ぶことができません。

準備

アンテナを正しく接続してください。
 リモコンのリモコン切替スイッチをビデオ/DVD側にし、電源ボタンを押して、電源を入れます。
 本機とテレビを同軸ケーブルだけで接続しているときは、本機後面のアンテナ出力切替とテレビのチャンネルの両方ともを1CHまたは2CHに合わせてください。
 リモコンのテレビ/ビデオボタンを押してビデオモードにしてください。(表示窓に“VCR”が点灯します。)
 本機とテレビを映像/音声コードで接続しているときは、テレビのチャンネルを外部に合わせてください。
 ビデオボタンを押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)

たとえば、京都のエリアコード26に合せる場合

1 **設定メニューボタン**を押す。
 メニュー画面が表示されます。

メニュー

- タイマー録画の予約
- モード設定
- チャンネル合わせ
- 時計合わせ

+/-/決定/メニュー

2 **設定 + / - ボタン**でチャンネル合わせを選ぶ。

1 **決定ボタン**を押す。
 チャンネル合わせ画面が表示されます。

チャンネル合わせ

- 自動設定
- 手動設定
- CATV 設定

+/-/決定/メニュー

3 **決定ボタン**を押す。
 エリアコード画面が表示され、エリアコード“-”が点滅します。

エリアコード

P	録画	ガイド	P	録画	ガイド
1	1	..	7	7	..
2	2	..	8	8	..
3	3	..	9	9	..
4	4	..	10	10	..
5	5	..	11	11	..
6	6	..	12	12	..

0-9/決定/取消し/メニュー

1 **ダイレクトチャンネルボタン**(0~9)で記憶するエリアコード(例では、「2」「6」)を入力する。
 必要なチャンネルが設定されていない場合は、20ページをご覧ください。
 間違えたときは、ダイレクトチャンネルボタン(0~9)を押し直して、正しいエリアコードを選びます。

2 **決定ボタン**を押す。
 エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。

エリアコード 26

P	録画	ガイド	P	録画	ガイド
1	1	..	7	34	34
2	32	80	8	8	8
3	19	19	9	36	36
4	4	4	10	10	10
5	5	..	11	11	..
6	6	6	12	12	90

0-9/決定/取消し/メニュー

4 **設定メニューボタン**を3回押す。
 通常画面に戻ります。

5 **ダイレクトチャンネルボタン**(1~12)を押して放送が受信されているか確認してください。

受信チャンネルの合わせかた (つづき)

2 そのほかの地域にお住まいの方
「エリア(地域)コード一覧」(16ページ)に
ない地域の方は、まず隣接地域のエリア
コードに合わせます。次に違っている受
信チャンネルを合わせなおします。



準備 アンテナを正しく接続してください。
リモコンのリモコン切換スイッチをビデオ/DVD側にし、
電源ボタンを押して、電源を入れます。
本機とテレビを同軸ケーブルだけで接続しているときは、
本機後面のアンテナ出力切換とテレビのチャンネルの両方
ともを1CHまたは2CHに合わせてください。
リモコンのテレビ/ビデオボタンを押してビデオモードに
してください。(表示窓に“VCR”が点灯します。)
本機とテレビを映像/音声コードで接続しているときは、
テレビのチャンネルを外部に合わせてください。
ビデオボタンを押してビデオモードにします。(ビデオラ
ンプが点灯します。)

例えば熊本県阿蘇町の場合
隣接地域である熊本のエリアコード43を合わせると、表1のよ
うに各ポジションに自動的に録画チャンネルとガイドチャンネル
が設定されます。その後阿蘇地区の受信チャンネルにテレビ
画面で確認しながら変更します。
たとえば、熊本のエリアコード43で自動設定後、ポジション9の
受信チャンネル9を58に変える場合

1 設定メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

2 設定 + / - ボタンでチャンネル合わせを選ぶ。

メニュー

- タイマー録画の予約
- チャンネル合わせ
- 時計合わせ

+/-/決定/メニュー

1 決定ボタンを押す。
チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 設定 + / - ボタンで自動設定を選ぶ。

チャンネル合わせ

- 自動設定
- 手動設定
- CATV 設定

+/-/決定/メニュー

3 決定ボタンを押す。
エリアコード画面が表示され
エリアコード“-”が点滅します。

エリアコード

P	録画	ガイド	P	録画	ガイド
1	1	1	7	37	37
2	2	8	8	8	8
3	3	9	9	9	9
4	4	10	10	10	10
5	5	11	11	11	11
6	6	12	12	12	12

0-9/決定/取消し/メニュー

1 ダイレクトチャンネルボタン(0~9)で記憶するエリアコード(例では、「4」「3」)を押して「43」を入力する。

2 決定ボタンを押す。
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。

エリアコード 43

録画	ガイド	録画	ガイド
1	1	7	37
2	2	90	8
3	16	16	9
4	22	22	10
5	5	5	11
6	34	34	12

0-9/決定/取消し/メニュー

(表 1)

熊本のエリアコード 43 で設定されたチャンネル

チャンネルポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放送局	九州朝日	NHK教育	熊本朝日	熊本県民	長崎放送	TV熊本	TV長崎	サガテレビ	NHK総合	TXN九州	熊本放送	RKB毎日
録画チャンネル	1	2	16	22	5	34	37	36	9	19	11	4
ガイドチャンネル	1	90	16	22	5	34	37	36	80	19	11	4

熊本県阿蘇町のチャンネル

録画チャンネル		53	28	30		60			58		17	
ガイドチャンネル		90	16	22		34			80		11	

ブルーバック設定

電波の弱い放送を受信したときは画面をブルーに切り換えることができます。

- 1.設定メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2.設定+/- ボタンでモード設定を選びます。
- 3.決定ボタンを押す。モード設定画面が表示されます。
- 4.設定+/- ボタンで「ブルーバック」を選びます。
- 5.決定ボタンでオンを選びます。
- 6.設定メニューボタンを押す。

CH(チャンネル)表示設定

画面に表示させるチャンネル番号をリモコンの数字(ダイレクトチャンネル)ボタンと同じ番号と放送局のチャンネル番号のどちらかを選択できます。

- 1.設定メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2.設定+/- ボタンでモード設定を選びます。
- 3.決定ボタンを押す。モード設定画面が表示されます。
- 4.設定+/- ボタンで「CH表示」を選びます。
- 5.決定ボタンでどちらかを選びます。
- 6.設定メニューボタンを2回押す。

*CH表示とは

画面に表示されたチャンネル番号です。

*受信CHとは

放送局が決めたチャンネル番号です。

*リモコンCHとは

リモコンの数字ボタン1～12の番号です。

ガイドチャンネルを調べるには・・・

ガイドチャンネルは、「一括チャンネル合わせ一覧表」(56～57ページ)またはガイドチャンネル早見表(55ページ)で調べます。

- 1 設定メニューボタンを押す。
- 2 設定 +/- ボタンで手動設定を選ぶ。



- 6 決定ボタンを押す。
チャンネル合わせ画面が表示されます。

エリアコード 43	
VP/録画	ガイド P 録画 ガイド
1	1 1 7 37 37
2	2 90 8 36 36
3	16 16 9 9 80
4	22 22 10 19 19
5	5 5 11 11 11
6	34 34 12 4 4

+/-/決定/取消し/メニュー

- 7 設定 +/- ボタンで変えたい P(ポジション番号)(例では「9」)に合わせます。
合わせたポジション番号が点滅します。

エリアコード 43	
P 録画	ガイド P 録画 ガイド
1	1 1 7 37 37
2	2 90 8 36 36
3	16 16 9 9 80
4	22 22 10 19 19
5	5 5 11 11 11
6	34 34 12 4 4

+/-/決定/取消し/メニュー

- 7 ダイレクトチャンネルボタン(1～12)でも合わせられます。

- 1 決定ボタンを押す。
録画チャンネル番号が点滅します。
- 2 設定 +/- ボタンで受信したい放送局のチャンネル番号(例では、「58」)を選ぶ。
サーチを開始します。受信状態の良いところで自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合にはもう一度設定 +/- ボタンを押します。

サーチを手動で止める場合は(例では「58」を表示したときに)設定 +/- ボタンを押します。

エリアコード --	
P 録画	ガイド P 録画 ガイド
1	1 1 7 37 37
2	2 90 8 36 36
3	16 16 9 9 80
4	22 22 10 19 19
5	5 5 11 11 11
6	34 34 12 4 4

+/-/決定/取消し/メニュー

- 8 決定ボタンを押す。
ガイドチャンネル番号が点滅します。
- 2 設定 +/- ボタンで受信する放送局のガイドチャンネル番号(例では「80」)を選ぶ。
Gコード録画予約を行うためには、ガイドチャンネルの設定が必要です。正しく設定しない場合は、正常に録画予約ができません。

ガイドチャンネルの入力は、1回ずつ押すと1チャンネル単位で、押し続けると10チャンネル単位で合わせられます。

ガイドチャンネルを取り消したいときは、取消しボタンを押します。

- 10 決定ボタンを押す。
他のポジションの受信チャンネルとガイドチャンネルを変える場合は手順7～10を繰り返してください。

- 11 設定メニューボタンを3回押します。
テレビ画面に戻ります。
チャンネルが受信されているか確認してください。

受信チャンネルの合わせかた (つづき)

3 マニュアルチャンネル設定

UHF 放送などの受信チャンネルを追加、変更したい方、CATVにご加入の方はテレビ画面を見ながら受信チャンネルを1チャンネルずつ設定します。



ガイドチャンネルを調べるには・・・
ガイドチャンネルは、「一括チャンネル合わせ一覧表」(56～57ページ)またはガイドチャンネル早見表(55ページ)で調べます。CATVのガイドチャンネルを知りたいときは、ご契約されているCATV会社にお問い合わせください。

メモ

マンションなどの共同受信システムの場合、画面の内容とチャンネル表示が一致しない場合があります。管理人または、管理会社にどんな放送が受信できるかお問い合わせください。

準備

アンテナを正しく接続してください。リモコンのリモコン切換スイッチをビデオ/DVD側にし、電源ボタンを押して、電源を入れます。本機とテレビを同軸ケーブルだけで接続しているときは、本機後面のアンテナ出力切換とテレビのチャンネルの両方ともを1CHまたは2CHに合わせてください。リモコンのテレビ/ビデオボタンを押してビデオモードにしてください。(表示窓に“VCR”が点灯します。)本機とテレビを映像/音声コードで接続しているときは、テレビのチャンネルを外部に合わせてください。ビデオボタンを押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)

たとえば、ポジション3に受信チャンネル37とガイドチャンネル20を追加設定する場合

- 1** 設定メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

メニュー	
■	タイマー録画の予約
▼	モード設定
▲	チャンネル合わせ
■	時計合わせ
+/-/決定/メニュー	
- 2** 設定 + / - ボタンでチャンネル合わせを選ぶ。

チャンネル合わせ	
▼	自動設定
▲	手動設定
■	CATV 設定
+/-/決定/メニュー	
- 1** 決定ボタンを押す。
チャンネル合わせ画面が表示されます。

エリアコード					
P	録画	ガイド	P	録画	ガイド
1	1	7	7	7	7
2	2	8	8	8	8
3	3	9	9	9	9
4	4	10	10	10	10
5	5	11	11	11	11
6	6	12	12	12	12
+/-/決定/取消/メニュー					
- 2** 設定 + / - ボタンで変えたいP(ポジション番号)(例では「3」)に合わせます。合わせたポジション番号が点滅します。
ダイレクトチャンネルボタン(1～12)でも合わせられます。

エリアコード					
P	録画	ガイド	P	録画	ガイド
1	1	7	7	7	7
2	2	8	8	8	8
3	37	9	9	9	9
4	4	10	10	10	10
5	5	11	11	11	11
6	6	12	12	12	12
+/-/決定/取消/メニュー					
- 1** 決定ボタンを押す。
受信チャンネル番号が点滅します。
- 2** 設定 + / - ボタンで受信したい放送局のチャンネル番号(例では、「37」)を選ぶ。
サーチを開始します。受信状態の良いところで自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合にはもう一度設定 + / - ボタンを押します。
サーチを手動で止める場合は(例では「37」を表示したときに)設定 + / - ボタンを押します。

エリアコード					
P	録画	ガイド	P	録画	ガイド
1	1	7	7	7	7
2	2	8	8	8	8
3	37	9	9	9	9
4	4	10	10	10	10
5	5	11	11	11	11
6	6	12	12	12	12
+/-/決定/取消/メニュー					
- 1** 決定ボタンを押す。
ガイドチャンネル番号が点滅します。
- 2** 設定 + / - ボタンで受信する放送局のガイドチャンネル番号(例では、「20」)を選ぶ。
ガイドチャンネルの入力は、1回ずつ押すと1チャンネル単位で、押し続けると10チャンネル単位で合わせられます。
ガイドチャンネルを取り消したいときは、取消しボタンを押します。

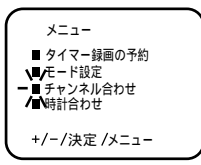
エリアコード					
P	録画	ガイド	P	録画	ガイド
1	1	7	7	7	7
2	2	8	8	8	8
3	37	20	9	9	9
4	4	10	10	10	10
5	5	11	11	11	11
6	6	12	12	12	12
+/-/決定/取消/メニュー					
- 1** 決定ボタンを押す。
他のポジションの受信チャンネルとガイドチャンネルを変える場合は手順3～6を繰り返して行ってください。
- 7** 設定メニューボタンを3回押す。
通常画面に戻ります。追加されたチャンネルが受信されているか確認してください。

4 CATV受信チャンネルの合わせ方
CATV（ケーブルテレビ）にご加入の
方はかならず設定してください。



準備 ケーブルテレビ会社との加入契約をしてください。
電源ボタンを押して、電源を入れます。

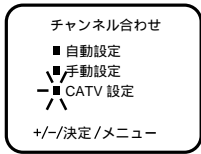
1 設定メニューボタンを
押す。
メニュー画面が表示されます。



1 設定 +/- ボタンで
チャンネル合わせを選ぶ。

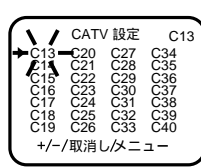
1 決定ボタンを押す。

2 設定 +/- ボタンで
CATV設定を選ぶ。



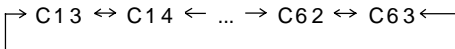
決定ボタンを押す。
CATV設定画面が表示されます。

3

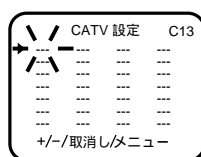


設定 + ボタンを押す。

下記チャンネル順に自動的にサーチを始め、放送のある
チャンネルでカーソル()は止まります。
チャンネル表示は点滅に変わります。他に設定したい
チャンネルがあるときは、設定 + ボタンをくり返し押し
てすべてのチャンネルを設定します。
設定 - ボタンを押すと逆の順序でサーチを始めます。



放送のないチャンネルは自動的にスキップ（飛
び越し）して、"..."が表示されます。
CATVを受信されていない方は
CATVチャンネルを自動
的にとばし（スキップする）、
すべてのチャンネル表示を
"..."の表示に変えます。



受けたくない放送を受信した場
合は、設定 +/- ボタンを押して受けたくないチャン
ネルを選びます。次に取消しボタンを押します。受信
された放送はスキップされ表示は "..." に変わります。

4

設定メニューボタンを3回押します。
テレビ画面に戻ります。

5

チャンネル +/- ボタンを押して、設定したチャンネル
が正しく受信されているか確認してください。

メモ

CATVの受信は、サービスを行っている地域
でのみ可能で、CATV会社との加入契約が必
要となります。また、スクランブルのかかっ
た有料放送の視聴や録画にはホームターミ
ナル（アダプター）が必要となります。詳しく
は、お近くのCATV会社にお問い合わせくだ
さい。

時計の合わせかた

時計を合わせておくと、現在の時刻を画面に表示できます。

タイマー録画をするとき、時計が合っていないと正確なタイマー録画ができません。

リモコンを使って次の手順で現在時刻を合わせます。

時計は12時間制(AM.PM)で表示されます。



準備

電源ボタンを押して電源を入れます。

テレビの電源を入れます。

テレビを映像/音声コードで接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで“ビデオ”を選びます。

テレビをアンテナケーブルだけで接続しているときは、テレビのチャンネルをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にします。

リモコンのリモコン切替スイッチをビデオ/DVD側にしビデオボタンを押します。ビデオランプが点灯します。テレビ/ビデオボタンを押してビデオの表示窓に“VCR”を表示させます。

たとえば、2003年3月23日(日曜日)ー午前11時30分に合わせる場合

1 設定メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

メニュー
 ■ タイマー録画の予約
 ■ モード設定
 ■ チャンネル合わせ
 ■ 時計合わせ
 +/- / 決定 / メニュー

1 2 設定 +/- ボタンで時計合わせを選ぶ。

決定ボタンを押す。

時計合わせ画面が表示され2003(年)が点滅します。

時計合わせ
 年 ~~2003~~
 月 / 1 /
 日 1 (水)
 時計 AM 12:00
 自動時計合わせ 1CH
 +/- / 決定 / 取消し / メニュー

2

年の入力

1 設定 +/- ボタンで(例では、2003)(年)を合わせる。

2 決定ボタンを押す。

1(月)が点滅します。

時計合わせ
 年 ~~2003~~
 月 ~~1~~
 日 / 1 / (水)
 時計 AM 12:00
 自動時計合わせ 1CH
 +/- / 決定 / 取消し / メニュー

3

以下点滅している項目順に月、日、時刻を

1 設定 +/- ボタンで合わせる。

2 決定ボタンを押す。

曜日は自動的に設定されます。

"分"の入力は1回ずつ押すと1分単位で、押し続けると10分単位で合わせられます。

間違ったときは取消しボタンをくり返し押しして間違った項目を点滅させ設定 +/- ボタンを押して直します。

時計合わせ
 年 2003
 月 3
 日 23 (日)
 時計 AM 11:30
 自動時計合わせ 1CH
 +/- / 決定 / 取消し / メニュー

4

自動時計合わせの入力

1 設定 +/- ボタンでNHK教育テレビ(例えば2CH)のチャンネルを入力する。

2 決定ボタンを押す。

自動時計合わせ機能は、本機が電源「切」のときやタイマー録画待機中に働きます。(電源が入っているときは、働きません。)

時計合わせ
 年 2003
 月 3
 日 23 (日)
 時計 AM 11:30
 自動時計合わせ 2CH
 +/- / 決定 / 取消し / メニュー

自動時計合わせ機能(ぴったりクロック)

5

NHK教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日午後12時に内蔵時計の±3分以内の誤差を自動的に補正する機能です。

！ ご注意

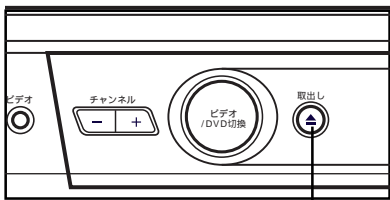
停電や電源プラグを抜いた状態が30分以上続いた場合は、内蔵時計がリセットされますので最初からもう一度時計合わせをやり直してください。

現在時刻を画面に表示しておきたいときは画面表示ボタンを押します。

チャンネル設定でNHK教育テレビを設定していない場合は、手順5でNHK教育テレビのチャンネルが選べません。前もって設定しておいてください。

再生のしかた

本機は**VHS** マークの付いたビデオテープ以外にS-VHSで記録されたテープも再生できます。



本体前面

取出しボタン



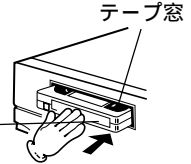
ご注意

カセットテープの挿入口に手や異物を入れてください。ケガや故障の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。本機は**VHS** マークのついたビデオテープ以外にS-VHS方式で録画されたテープを再生することができますが、S-VHS本来の高解像度は得られません。電源を入れたときに既にDVDにオート再生ディスクが入っている場合は自動的に再生が始まります。

準備

テレビの電源を入れます。テレビを映像/音声コードで接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで「ビデオ」を選びます。テレビをアンテナケーブルだけで接続しているときは、テレビのチャンネルをビデオ専用チャンネル（1または2チャンネル）にします。リモコンのリモコン切替スイッチをビデオ/DVD側にしビデオボタンを押します。ビデオランプが点灯します。テレビ/ビデオボタンを押してビデオの表示窓に「VCR」を表示させます。

テープが見える面を上にして、テープラベルを手前にして、図の様にテープの中央を軽く押して、録画されているビデオテープを入れる。



オートパワーオン/オートプレイ

「つめ」が折れたテープを入れると自動的に電源が入り再生を始めます。

オートパワーオン
テープを入れると自動的に電源が入ります。



リモコンまたは本体の
再生ボタンを押します。

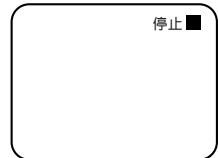
再生が始まります。

1

再生スピードは録画されたテープに合わせて自動的に判別されます。

再生を止めるには

リモコンまたは本体の停止ボタンを押します。

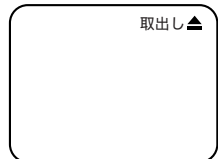


オートリワインド(自動巻戻し)

テープが最後まで早送りまたは再生されると自動的に巻戻し 停止 テープ取出しになります。

テープを取り出すには

テープの停止状態で本体の取出しボタンを押す。カセットテープ挿入口からテープが出ます。



電源が切れているときでも、取出しボタンを押すと、自動的にテープが出てきます。

ビデオ/テレビ設定

本機とテレビを同軸ケーブルで接続しているとき再生ボタンを押すと自動でビデオモードに切り換えることができます。

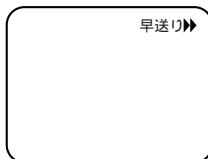
1. 設定メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
2. 設定+/- ボタンでモード設定を選びます。
3. 決定ボタンを押す。モード設定画面が表示されます。
4. 設定+/- ボタンで「ビデオ/テレビ」を選びます。
5. 決定ボタンで「自動」を選びます。
6. 設定メニューボタンを2回押す。



早送り、巻き戻しするには

早送り

停止状態になっていることを確認し、早送りボタンを押す。



巻き戻し

停止状態になっていることを確認し、巻き戻しボタンを押す。



早送りまたは巻き戻し中の確認

早送り(巻き戻し)中に早送り(巻き戻し)ボタンを押し続けると、一時的に早送り再生(巻き戻し再生)になり映像を確認することができます。早送り(巻き戻し)ボタンをはなすと、通常の早送り(巻き戻し)に戻ります。

Hi-Fiで録画したテープは音声を切り換えて楽しむことができます。再生を始めると画面にHi-Fiと表示されます。表示は約4秒で消えます。



音声を切り換えるには

音声切換ボタンを押す。

音声切換ボタンを押すたびに音声切り換ります。

再生中の音声画面表示	二重音声放送を録画したテープ	ステレオ放送を録画したテープ
ステレオ	左から主音声 が 右から副音声 聞こえる	ステレオで聞こえる
左	両方のスピーカー から主音声 が 聞こえる	両方のスピーカー から左の音声 が 聞こえる
右	両方のスピーカー から副音声 が 聞こえる	両方のスピーカー から右の音声 が 聞こえる
モノラル	両方のスピーカー から主音声 が 聞こえる	モノラルで聞こえる

表示は約4秒たつと消えます。

テレビ番組表などに
[] または [] マーク
のついている番組

いろいろな再生のしかた

再生中に次のような操作をしているいろいろな再生を楽しむことができます。



早送り再生・巻戻し再生

画像を見ながら巻き戻しまたは早送りができます。またスピードを2段階に変えることもできます。

再生中に早送り（または巻戻し）ボタンを押します。もう一度早送り（または巻戻し）ボタンを押すと再生速度が速くなります。ボタンを押すたびに変わります。

録画モード	サーチ速度	
	1段階	2段階
標準モード	約3倍速	約5倍速
3倍モード	約9倍速	約15倍速

通常の再生に戻すには再生ボタンを押します。もとの再生に戻ります。

静止画再生

一瞬の場面など、画像を止めてじっくり見ることができます。再生中にリモコンの一時停止ボタンを押します。画面が上下にゆれるときはゆれが止まるまで設定+/-ボタンで調整してください。

録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調整できない場合があります。

通常の再生に戻すにはもう一度、一時停止ボタンまたは再生ボタンを押します。

コマ送り再生

1コマずつ再生することができます。

静止画再生中にスローボタンを押します。押す毎にコマ送りします。

通常の再生に戻すにはもう一度、一時停止ボタンまたは再生ボタンを押します。

スロー再生

スローモーションで再生することができます。

再生中にスローボタンを押す。1/10倍速になります。

通常の再生に戻すにはもう一度、スローボタンまたは再生ボタンを押します。

！
ご注意

静止画再生を5分以上続けると、ヘッドやテープ保護のため、自動的に再生状態になります。

オートリピートの再生

はじめから繰り返し見たいときに使います。



- 1 **設定メニューボタン**を押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2 **設定 + / - ボタン**でモード設定を選びます。

メニュー

- タイマー録画の予約
- モード設定
- チャンネル合わせ
- 時計合わせ

+/-/決定 /メニュー

- 2 **決定ボタン**を押す。
モード設定画面が表示されます。
- 3 **設定 + / - ボタン**でリピートを選びます。
決定ボタンで「オン」を選びます。

モード設定

<input checked="" type="checkbox"/> ブルーバック	<input checked="" type="checkbox"/> オン	<input type="checkbox"/> オフ
<input checked="" type="checkbox"/> CH表示	<input checked="" type="checkbox"/> 受信CH	<input type="checkbox"/> リモコンOH
<input checked="" type="checkbox"/> 画面表示	<input checked="" type="checkbox"/> オン	<input type="checkbox"/> オフ
<input checked="" type="checkbox"/> リピート	<input checked="" type="checkbox"/> オン	<input type="checkbox"/> オフ
<input checked="" type="checkbox"/> ビデオテレビ	<input checked="" type="checkbox"/> 自動	<input type="checkbox"/> 手動

+/-/決定 /メニュー

- 3 **設定メニューボタン**を2回押す。
テープが終わりになると、自動的に最初まで巻き戻し、再び再生が始まります。

リピート再生を解除するには
操作手順2で、決定ボタンを押して「オフ」を選びます。

電源を切ったときは、自動的にオフになります。

トラッキング調整... 画面のノイズを取り除く

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生したとき、テープの録画モードが途中から変わったとき、また録画状態が悪い部分を再生すると、画像が揺れたりノイズが出ることがあります。このような場合にはトラッキング調整が必要です。

オートトラッキング調整

最初にテープを入れ再生始めますと、本機は自動的にトラッキングを最良点に調整します。また、再生中にトラッキング調整が必要なときは、トラッキングボタンを押して調整してください。調整中はオートトラッキングの表示が画面に出ます。

オートトラッキング

マニュアルトラッキング調整

オートトラッキング調整をしてノイズが少なくならない場合は、設定+/-ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせます。調整中はマニュアルトラッキングが表示され調整後は消えます。

マニュアルトラッキング

オートトラッキング調整に戻すには
トラッキングボタンを押します。



CMスキップ...CMをスキップする

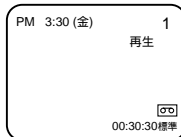
再生中にCMボタンを押します。
再生の約30秒ぶんテープを早送りしてから再生に戻ります。
ボタンを押すたびに早送りの時間を30秒ずつ、最長3分まで延ばせます。

ゼロリターン...見たい場面まで巻き戻し、早送りする

テープカウンターを使って、見たい場面で巻き戻しや早送りを自動的に止めることができます。

画面表示ボタンを押して
画面にテープカウンターを表示する。

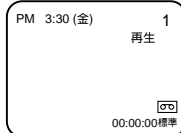
1



あとから見たい場面で
リセットボタンを押して
テープカウンターを

2

「00:00:00」にする。



再生や録画が終わったらテープを止めて、
リターンボタンを押す。

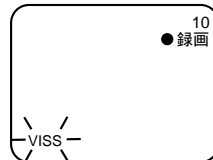
3

テープが巻き戻し(または早送り)され、テープカウンターが「00:00:00」の位置で自動的に止まります。



インデックス信号(VISS)の書き込み

・自動書き込み
本機は録画を始めるたびに自動的にインデックス信号が書き込まれます。

頭出し再生

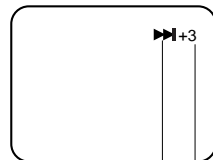


インデックス信号を使って、見たい場面を素早く探すことができます。今見ている場面から、早送り方向、または巻き戻し方向にあるインデックス信号を最大9ヶ所まで飛び越して頭出しができます。

再生中または停止中にインデックス番号を選ぶ
早送り方向の番組を見たいときは頭出し再生ボタン  を押します。
巻き戻し方向の番組を見たいときは  頭出し再生ボタンを押します。
押すたびにインデックスが最大9まで増えます。

頭出し再生ボタンを押すと早送りまたは巻き戻しが始まり、選んだインデックス番号を見つけると、自動的に再生されます。

途中で止めるときは
リモコンまたは本体の停止ボタンを押します。



1 または 3 が表示される

インデックス番号

! ご注意

00:00:00の位置からテープを巻き戻しするとカウンターの左に「-」が表示されます。

ビデオテープを入れたときは、自動的にカウンターが「00:00:00」になります(オートカウンターリセット)。

録画されていない部分では、カウンターの数字は変わりません。

! ご注意

品質が悪いテープはインデックス信号を検出できないことがあります。

録画一時停止から録画になったときは、インデックス信号は記録されません。

テープの最初の部分に記録されている番組は、インデックスサーチできないことがあります。

隣り合うインデックス信号の間隔が短い(約5分)と、インデックスサーチするときに信号を検出できないことがあります。

メモ

VISSとは?

"VHS Index Search System"の略です。
テープに記録された頭出し用の信号(VISS信号)を使って頭出しをする方式です。

テレビ録画のしかた

テレビを見ながら、今見ている番組を録画することができます。

準備

テレビの電源を入れます。
電源ボタンを押して、電源を入れます。
テレビを映像/音声コードで接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで“ビデオ”を選びます。
リモコンのリモコン切替スイッチをビデオ/DVD側にしビデオボタンを押します。ビデオランプが点灯します。
テレビをアンテナケーブルだけで接続しているときは、テレビのチャンネルをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。テレビ/ビデオボタンを押してビデオの表示窓に“VCR”を表示させます。

たとえば、10チャンネル(録画モード3倍速)を録画する場合

1

「つめ」が折れていないビデオテープを入れる。

標準/3倍ボタンで、

録画スピード(例では3倍)を選ぶ。
画面に録画スピードが表示されます。

00:00:00 3倍

2

標準:画質/音質などを優先するときにおすすめします。
3倍:長時間番組を1本のテープに収めたいときにおすすめします。

録画中でも切換えることができます。

ダイレクトチャンネルボタン(例では10)

またはチャンネル+/-ボタンで録画するチャンネルを選ぶ。

画面に録画チャンネル番号が表示されます。

10

CATVチャンネルを選ぶにはCATVボタンを押してからダイレクトチャンネルボタンを押します。

3

録画ボタンを押しながら再生ボタンを押す。

本体で操作する場合は、録画ボタンを押します。

10
●録画

4

録画を止めるとき・・・

リモコンまたは本体の停止ボタンを押します。

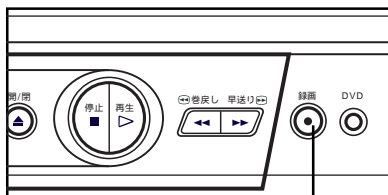
録画中に不要な場面をカットするとき・・・

1. 一時停止ボタンを押します。

画面に" ||一時停止"が表示されます。

||一時停止

2. 録画したい場面になったら再生ボタンまたは一時停止ボタンをもう一度押すと録画が再開されます。



本体前面

録画ボタン

! ご注意

一時停止の状態が約5分間続くと、テープを保護するために、自動的に止まります。
録画ボタンを押しながら再生ボタンを押すとカセットが出てくるときは、カセットのつめが折れていることが考えられます。

ワンタッチタイマー録画のしかた

本体の録画ボタンを利用すると、録画が手軽にできます。設定した時間だけ録画できます。

こんなときに便利です。

テレビを見ているときに来客があった
テレビを見ていて途中でおやすみになるとき

たとえば、10チャンネルを3倍(録画スピード)で2時間録画したい場合

1

「つめ」が折れていないビデオテープを入れる。

2

ダイレクトチャンネルボタン(例では10)またはチャンネル+/-ボタンで録画するチャンネルを選ぶ。画面に録画チャンネル番号が表示されます。

CATVチャンネルを選ぶにはCATVボタンを押してからダイレクトチャンネルボタンを押します。

10

3

標準/3倍切替ボタンで、録画スピード(例では3倍)を選ぶ。画面に録画スピードが表示されます。

00:00:00 3倍

録画ボタンを押しながら再生ボタンで

録画時間(例では2:00)が画面に表示されるまで何度か押し続けます。

30分から最長6時間まで合わせることができます。

	1回押しと	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回
表示	-	0:30	1:00	1:30	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00
録画時間	通常録画	30分	1時間	1.5時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間

10回押しと通常録画に戻ります。

本体で操作する場合は、録画ボタンを押します。

表示窓の「REC」が点滅します。

10

●ワンタッチ録画
2:00

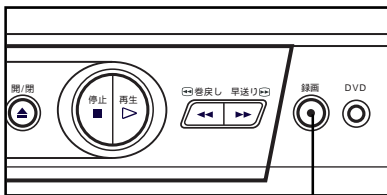
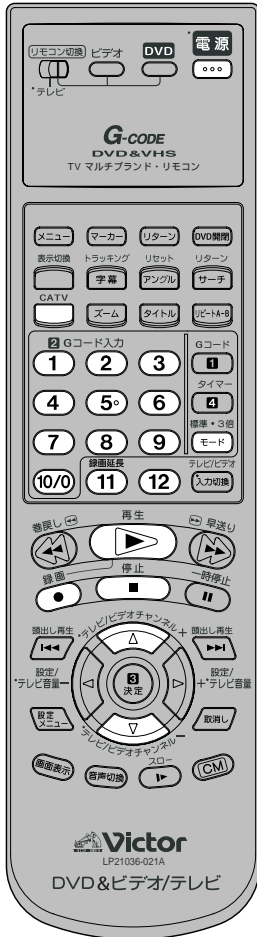
4

録画中に録画時間を変更するとき・・・

録画ボタンを押して、希望する時間に合わせます。あらためて画面に表示した時間だけ録画されます。

ワンタッチタイマー録画を途中で止めるには・・・

リモコンまたは本体の停止ボタンを押すと録画は止まります。



本体前面

録画ボタン

!
ご注意

ワンタッチタイマー録画中は、一時停止の操作はできません。

ビデオの操作

タイマー録画のしかた

1 通常のタイマー予約をする

見たい番組が外出などで見られないときに、タイマー録画を使って留守中でも録画できます。毎日録画や毎週録画を含めて、1ヵ月以内の8番組を予約できます。



! ご注意

タイマー録画表示(□)が点滅しているときは、テープ切れです。タイマーボタンを押してタイマー録画状態を解除するか、本体の取出しボタンを押してビデオテープを取り出してください。

タイマー録画表示(□)が点灯しているときは、DVD以外の他の機能はお使いになれません。他の機能をお使いになるときは、タイマーボタンを押してください。

ただし、タイマー録画を続けるには、必ずもう一度タイマーボタンを押してください。録画中はタイマーボタンを押すと、録画が途中で止まってしまいます。タイマー録画予約した時間内に再びタイマーボタンを押すと、中断していたタイマー録画を再開します。直前の操作から次の操作までに約1分以上たつと、タイマー録画の予約画面は消え、通常のテレビ画面に戻ります。

停電や電源プラグを抜いた状態が30分以上続いた場合は予約した内容はすべて失われます。もう一度時計を合わせ、最初から予約し直してください。

毎週予約、毎日予約をした場合予約の取り消しをしないと、予約時刻にいつも録画が始まります。

設定した開始時刻の5秒前から録画を始めます。

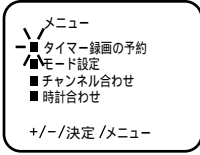
準備

「つめ」の折れていないビデオテープを入れます。電源ボタンを押して、電源を入れます。時計が正しく合っているか確認します。

たとえば、8チャンネルのテレビ番組を1日の午後(PM)1時00分から2時30分まで録画スピードを3倍で録画予約する場合

1 設定メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。設定 + / - ボタンで "タイマー録画の予約" を選ぶ。



1

1 決定ボタンを押す。

タイマー録画予約リスト画面が表示されます。

2

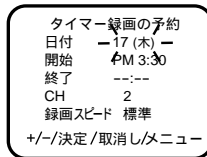
2 設定 + / - ボタンで空いている行を選ぶ。



3

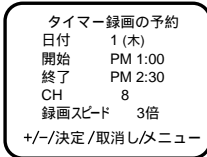
決定ボタンを押す。

タイマー録画予約設定画面が表示されます。



設定 + / - ボタンと決定ボタンで点滅している項目順に日付、開始時刻、終了時刻、CH(チャンネル)、録画スピードを合わせる。

間違ったときは取消しボタンをくり返し押しして、間違った項目を点滅させ設定 + / - ボタンを押して直します。



日付の設定のときに曜日は自動的に設定されます。月は表示されません。毎日予約や毎週予約をするときは、日付を合わせるときに希望の曜日を設定します(31ページ)。

外部機器から録画する場合は、設定 + / - ボタンを押して、CH(チャンネル)を「外部1」または「外部2」にします。

4

決定ボタンを押す。

予約リストが表示されます。

6

設定メニューボタンを2回押す。

タイマー録画の予約画面が消え、通常画面に戻ります。

7

タイマーボタンを押す。

タイマー録画表示(□)が点灯します。DVDモードに切り換わります。使用しないときは電源を切ってください。設定した開始時刻になると録画が始まります。

タイマーボタンを押しても録画タイマーランプ(□)がつかないときは、カセットが入っていないことが考えられます。

タイマーボタンを押すとカセットが出てくるときは、カセットのつめが折れていることが考えられます。

曜日の合わせかた

日付の入力は設定 + ボタンを押すごとに、次のように表示が変わります。


例：現在日付 26(木)の場合

26(木)	27(金)	28(土).....	31(火)
1(水)	24(金)	25(土)
日-土	月-土	月-金	毎週水 ... 毎週木

予約を引き続きおこなう場合

引き続き予約をする場合は、手順5の後に手順3に戻って設定を続けます。

予約内容すべてを変更する場合

タイマー録画表示 () が点灯している場合は、タイマーボタンを押して一時、予約を解除します。手順4からやり直します。

部分的に変更する場合は決定ボタンを押して変更したい項目を点滅させ、設定 + / - ボタンを押して修正します。

予約時間帯が重なっているとき

2つの予約の時間帯が重なると、初めの予約が優先しますので、前の録画が終了したあと、次の録画が始まります。

	8:00	9:00	10:00	11:00
予約1.....	[]			
予約2.....		[録画が重なっている]	[]	[]
録画されるのは...	予約1		予約2	

毎週録画を予約するには

例：毎週木曜日に録画する

日付入力の際に、"毎週木" が表示されるまで設定 + / - ボタンを押します。

毎日録画を予約するには

例：月曜日から金曜日まで録画する

日付入力の際に、"月~金" が表示されるまで設定 + / - ボタンを押します。

月曜日から土曜日までを録画するときは、"月-土" を表示させます。

日曜日から土曜日までを録画するときは、"日-土" を表示させます。

開始/終了時刻の日付が違うときには

例：26日PM11:00 ~ 27日AM2:30まで録画する

開始時刻を26日PM11:00に設定し、終了時刻をAM2:30に設定するだけで、正しく録画されます。

終了時刻を延長したいとき

タイマー録画予約実行中は

1. ビデオボタンを押してビデオモードにします。
2. 設定メニューボタンを押して、メニュー画面を表示させます。
3. 設定 + / - ボタンでタイマー録画の予約を選び決定ボタンを押します。録画中のプログラムが点滅します。
4. 11 / 録画延長ボタンを押して終了時刻を延長します。15分単位で最大2時間まで設定できます。毎週、毎日予約では終了時刻は延長できません。

開始時刻を遅らせたいとき

タイマー録画予約待機中は

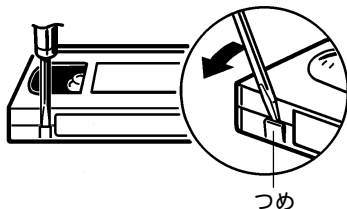
1. 電源ボタンを押して電源を入れます。
2. タイマーボタンを押して録画予約を解除します。
3. ビデオボタンを押して、ビデオモードにします。
4. メニューボタンを押して設定 + / - ボタンでタイマー予約の録画を選び決定ボタンを押します。
5. 設定 + / - ボタンで延長したいプログラムを選びます。
6. 11 / 録画延長ボタンで開始時刻を遅らせます。15分単位で最大2時間まで遅らせることができます。終了時刻も同時に変わります。
7. タイマーボタンを押して録画予約にします。

大切な録画済みテープを誤って消さないために

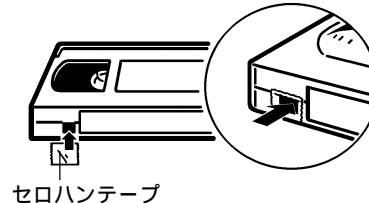
誤消去防止

ビデオテープには誤消去防止用の「つめ」がついています。

大切な録画を誤って消さないためには
ドライバーなどで「つめ」を折ります。



再び録画したいときには
セロハンテープを二重に貼ります。



タイマー録画のしかた

(つづき)

2 予約内容の確認/取消し/変更

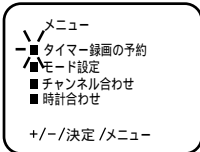


準備

電源ボタンを押して、電源を入れます。
タイマー録画待機中は、タイマーボタンを押して、一時タイマー予約を解除します。

予約を確認するには

- 1 設定メニューボタンを押す。
- 2 メニュー画面が表示されます。タイマー録画の予約が選ばれているか確認します。



1

設定メニューボタンの代わりにGコード予約ボタンを2回押ししても、手順2のタイマー録画予約リストを表示することができます。

決定ボタンを押す。

タイマー録画予約リストが表示されます。

2



予約を取消すには

設定 +/- ボタンで、
取り消したいプログラムを選ぶ。
選んだプログラム欄が点滅します。

3



取消しボタンを押す。
予約内容が取り消されます。

4



設定メニューボタンを2回押す。
タイマー録画の予約画面が消え、通常画面に戻ります。

5

他にタイマー録画を予約している場合はタイマーボタンを押して、タイマー録画表示 ([]) が点灯していることを確認してください。

予約内容を変更するには

- 1 設定メニューボタンを押す。
- 2 タイマー録画の予約を選ぶため決定ボタンを押す。
- 3 設定 +/- ボタンで変更したい予約を点滅させる。
- 4 決定ボタンを押す。
30ページの手順4の画面が表示されます。
- 5 30ページの手順4から手順7を行う。

3 Gコード®を使ってタイマー予約をする番組ごとに準備された8桁以下の数字（Gコード）を入力するだけで、簡単に録画予約を行うことができます。



Gコードボタンについて
押す度に以下の順で画面を表示します。
「Gコード入力画面」 「タイマー録画予約リスト画面」 通常のテレビ画面に戻る。

! **ご注意**
Gコードは番組ガイド誌や新聞のテレビ欄などから探すことができます。
Gコード録画予約を行うためには、ガイドチャンネルの設定が必要です。ガイドチャンネルが正しく設定されていない場合は、正常に録画予約ができません。
エリアコード設定を使ってチャンネル合わせを行った場合は、自動的にガイドチャンネルが登録されます。個別にチャンネル合わせを行った場合は、ガイドチャンネルを正しく設定してください。

準備 「つめ」の折れていないビデオテープを入れます。
時計が正しく合っているか確認します。
番組ガイド誌や新聞のテレビ欄から録画したい番組のGコードを調べます。

1 Gコードボタンを1回押す。
Gコード入力画面が表示されます。

2 ダイレクトチャンネルボタンを使いGコードを入力する。
入力を間違えたときには、取消しボタンを押します。

3 設定 +/- ボタンで、録画の繰り返し設定を選びます。

4 決定ボタンを押す。
予約内容が表示されます。
予約内容を修正したいときは、決定ボタンで修正する項目まで送り、設定 +/- ボタンで修正します。間違ったときは、取消しボタンを押します。
11/延長ボタンで4時間まで終了時間の延長をすることができます。

5 Gコードボタンを押す。
タイマー録画予約リスト画面が表示されます。

6 設定メニューボタンを2回押す。
通常画面に戻ります。

7 タイマーボタンを押す。
タイマー録画表示 () が点灯します。

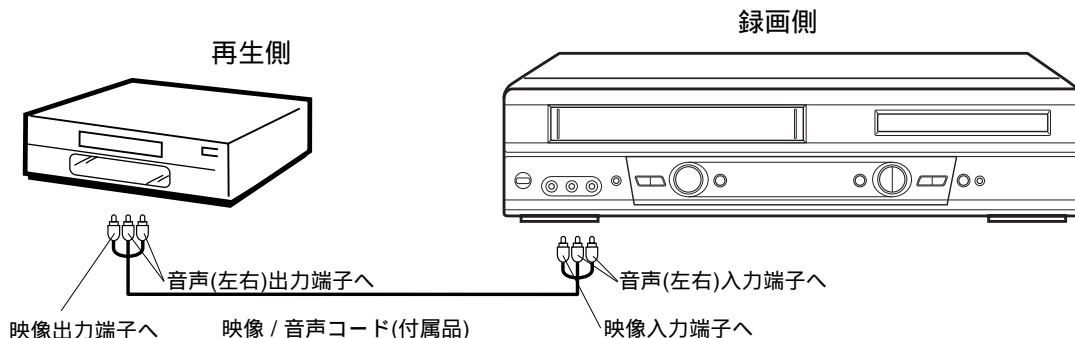
! **ご注意**
8プログラムの録画予約がすべて入力済みのとき、Gコードボタンを押すと、「8プログラム予約済み」と画面に4秒間表示され、その後録画予約内容が一覧表示されます。

ダビングのしかた

本機と他のビデオを接続すると、テープをダビングできます。

接続のしかた

(例)本機を録画用ビデオとして使う場合



本機後面にある音声 / 映像入力(L-1)端子に接続することもできます。
録画側(本機)のチャンネル+/- ボタンで表示窓に“L1”(外部入力)を表示させます。

準備

録画側(本機)に「つめ」の折れていないビデオテープを入れます。

録画側(本機)の録画スピード(標準/3倍)を選びます。
再生側のビデオに録画済みビデオテープを入れます。

録画側(本機)のチャンネル+/- ボタンで表示窓に“L2”
(外部入力)を表示させます。

L2

本機を録画側のビデオとして接続する場合

1. 録画側(本機)のビデオを録画の一時停止状態にします。
2. 再生側ビデオを再生状態にします。
3. 録画側(本機)のビデオの一時停止ボタンを押して一時停止を解除します。ダビングが始まります。

本機を再生側として使用するとき、画面表示ボタンで画面に表示された文字やマークは映像や音声と共にダビングされます。また再生ボタンなどを押したときに4秒間表示される文字やマークも録画されます。

画面表示を無効にするには

1. 設定メニューボタンを押す。メニュー画面が表示されます。
2. 設定 +/- ボタンでモード設定を選びます。
3. 決定ボタンを押す。モード設定画面が表示されます。
4. 設定 +/- ボタンで画面表示を選びます。
5. 決定ボタンで「オフ」を選びます。
6. 設定メニューボタンを2回押す。

! ご注意

映像、音声それぞれの端子が正しく接続されていることを確認してください。
他の機器と合わせてご使用になるときは、それぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
ダビングすると画質が劣化しますので、録画側の録画スピードを標準にすることをおすすめします。
あなたがテレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。
コピーガードのかかっているテープはダビングできません。

ディスクについて

再生できるディスク

本機では、DVD ビデオ、ビデオ CD、音楽用 CD、CD-R、CD-RW、MP3 CD を再生できます。ディスクのマークはディスクのレーベル、またはジャケットについています。

	DVD ビデオディスク	ビデオ CD	音楽 CD	CD-R/CD-RW/MP3 CD
マーク (ロゴ)				
記録内容	音声 + 映像 (動画)		音声	書き込み内容に準じます
ディスクの大きさ / 最大再生時間 (約)	12cm/240 分(片面) 12cm/480 分(両面) 8cm/80 分(片面) 8cm/160 分(両面)	12cm/74 分 8cm/20 分		12cm/書き込み内容に準じます 8cm/書き込み内容に準じます

- ・フォト CD、DVD-RAM、DVD-RW ディスクなどは再生できません。
- ・CD-R、CD-RW、MP3 CD には再生できないディスクもあります。
- ・本機は NTSC テレビ方式に適合しています。他のテレビ方式(PAL, SECAM)用のディスクは再生できません。
- ・MP3 CD とは ISO9660 により規格化されたディスクで、ファイルネームは 3 桁の拡張子 " mp3 " が含まれています。

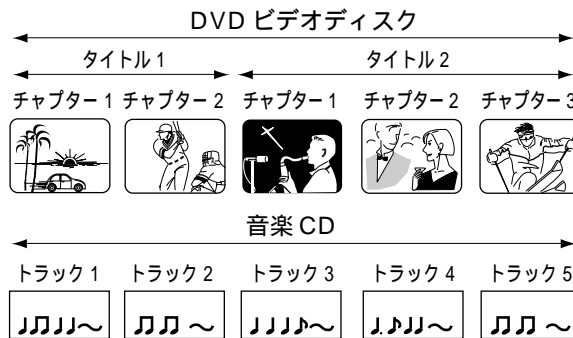
本機のリージョン番号は 2 です。DVD ディスクに国や地域ごとに割り当てられている番号 (リージョン番号) が表示されている場合には、表示されている番号の中に または が含まれていないと、本機では再生できません。



ディスクに関する用語について

DVD ビデオディスクには、タイトルという大きい区切りとチャプターという小さな区切りがあります。

音楽 CD には、トラックという区切りがあります。それぞれの区切りには番号が割り当てられており、タイトル番号、チャプター番号、トラック番号といます。



ディスクの取り扱いについて

ディスクの持ちかた

ディスクを装着したり取り出すときは、表面(再生面)に手を触れないでください。

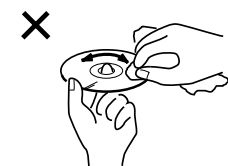
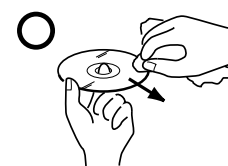
ディスクのお手入れのしかた

ディスクについた指紋やほこりなどにより、音質や画質が低下したり途切れることがあります。柔らかい乾いた布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取ってください。

ディスクの保管のしかた

ほこり・傷・変形などを防ぐため、必ず専用のケースに入れて保管し、次のような場所には置かないでください。

直射日光のあたる場所 湿気やほこりの多い場所 暖房機のそば



ご注意

- ディスクに傷をつけないでください。
- ディスクの再生面を汚したり、ラベル面に紙やセロテープを貼らないでください。
- ディスクを曲げたり反らせたりしないでください。
- ディスクに熱を加えないでください。



！ ご注意

もし、再生出来ないディスクを入れた場合、“このディスクは再生できません”、“リージョンコードが違います”、“視聴制限がかかっています”がそのディスクのタイプにより画面に表示されます。場合によっては、再度、ディスクをチェックします(35ページと46ページを参照してください)。

ディスクによっては再生を始めるまで、一時間程かかることがあります。

片面ディスクの読み取り面を上にし、再生ボタンまたは本体の開 / 閉ボタンを押した場合、“読み込み中”が約1分間、画面に表示されます。そして、“このディスクは再生できません”が画面に続いて表示されます。正しく入れ直してください。

DVDディスクによってはディスク制作者の意図により再生状態が決められており、本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。DVDディスク付属の取扱説明書を参照してください。

電源を入れたときに既にDVDにオート再生ディスクが入っている場合は自動的に再生が始まります。

電源ボタンで電源を入れる。

リモコンのリモコン切換スイッチをビデオ / DVD 側にし、DVD ボタンを押してDVD モードの状態にします。DVD ランプが点灯します。

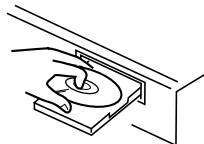
1

リモコンまたは本体の開 / 閉ボタ

ンでディスクトレイを開ける。

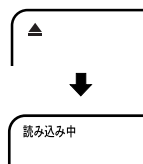
2

ディスクをトレイに置く。
ディスクのプリントされたラベル面を上にし、ガイドのくぼみに合わせて置いて下さい。



3

再生ボタンまたは開 / 閉ボタンを押す。



ディスクトレイが自動的に閉まります。

画面表示が “▲” から “読み込み中” に変わり、再生が始まります。

ディスクによっては自動で再生が始まらないものもあります。

ディスクがメニュー機能を持っている場合、メニューボタンを押すと画面上にメニュー画面が表示されます。この場合は、▲、▼、◀、▶、数字ボタン、決定ボタン、再生ボタンを使いメニューを操作します。

PBC (プレイバックコントロール) 付きのビデオ CD でメニュー操作をする場合、数字ボタン (0-9)、決定ボタン、再生ボタンを使いメニューを操作します。

(ディスクの仕様により、操作方法が異なる場合やメニュー画面が表示されないことがあります。)

4

再生を止めるには

リモコンの停止ボタンを押す。

■マークが表示されます。

オートリジューム機能により、もう一度再生ボタンを押すと止めたところから再生が始まります。

停止ボタンを2度押ししたり、ディスクを取り出すと、この機能は解除されます。

ディスクを取り出すには

リモコンまたは本体の開 / 閉ボタンを押す。

ディスクトレイが開きます。

ディスクを取り出した後は、開 / 閉ボタンでディスクトレイを閉めます。

！ ご注意

操作中、画面に “🖐” が表示される場合があります。本機またはディスクが操作を一時的に禁止しているときなどに表示します。

MP3 CD の再生のしかた



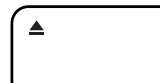
1

電源ボタンで電源を入れる。

リモコンのリモコン切換スイッチをビデオ・DVD 側にし、DVD ボタンを押して DVD モードの状態にします。DVD ランプが点灯します。

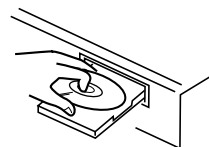
2

リモコンまたは本体の**開 / 閉ボタン**でディスクトレイを開ける。



3

ディスクをトレイに置く。ディスクのプリントされたラベル面を上にし、ガイドのくぼみに合わせて置いて下さい。

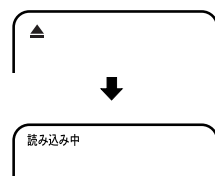


4

再生ボタンまたは**開 / 閉ボタン**を押す。

ディスクトレイが自動的に閉まります。画面表示が "▲" から "読み込み中" に変わります。

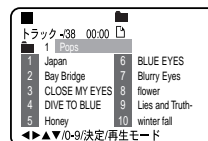
読み込みにはファイルの数だけ時間がかかります。



MP3 メニューが表示されます。

▲、▼、◀、▶ で選曲し**決定ボタン**を押します。

再生が始まります。



5

11トラック以上あるときは◀、▶ボタンを押して次のトラックを表示させます。曲は数字ボタンでも選べます。



MP3 ファイルに関する注意

MP3 CD の録音を目的とした使用に際して、

1. データをアルファベット順か番号順に録音できる機能をもった MP3 ソフトウェアを使用してください。
2. “01” “02” 及び “001” “002” のような 2 又は 3 桁の数字を含む名前を各ファイルにつけることをお勧めします。
3. サブフォルダーをたくさん作るのはなるべく控えてください。

注意

- ・録音状態により再生できない MP3 CD があります。
- ・音楽データや MP3 ファイルが入っていない CD-R/RW は再生できません。
- ・MP3 再生中はサーチ、リピート A-B 機能は使用できません。
- ・MP3 CD 再生にもリピート（トラックまたはオール）、ランダム、プログラム機能が使用できます。（41、42 ページ参照）

MP3 CD の詳細

MP3 CD 再生の制限

- ・MP3 CD とは ISO9660 により規格化されているディスクであり、そのファイルネームは 3 桁の拡張子 “mp3” を含まなければなりません。
- ・MP3 CD のディレクトリとファイルネームは、ISO が規格したファイルに一致しなくてはなりません。
- ・本機は 1 ディスクにつき 200 ファイルを読み取る事ができます。もし 200 ファイル以上ある場合は、200 ファイルまでは読み取りますが、それ以上のファイルは省略されます。
- ・本機は 1 ディスクにつき最大 50 ディレクトリまで認識できます。
- ・MP3 CD は録音を目的とした再生に用いることはできません。
- ・マルチセッションディスクに関しては、一番初めのセッションに限り再生できます。
- ・もしオーディオトラックと MP3 ファイルの両方を併せ持つ CD の場合は、オーディオトラックだけが再生されます。
- ・本機はファイル構成にも依りますが、MP3 ファイルを読み取るのに約 1 分か或いはそれ以上かかります。
- ・“Joliet Recording Specification” により記録された音楽の再生は、画面上では実際のファイルネームよりも短いファイルネーム（17 文字まで）で表示されます。
- ・“Hierarchical File System”（HFS）で記録された音楽ファイルは再生できません。

表示上の制限

最大表示文字は 17 文字です。表示可能な文字は以下の通りです：アルファベット A ~ Z の大・小文字、数字 0 ~ 9、及び _（アンダースコア）。

上記以外の文字はハイフンになります。

ディスクの種類と音声出力信号について

DTS デコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときに参考にしてください。

再生ディスク	デジタル音声出力（光、同軸）
48kHz/16 ビットリニア PCM の DVD	48kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
48kHz/20/24 ビットリニア PCM の DVD	48kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
96kHz リニア PCM の DVD	48kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
DTS の DVD	DTS ビットストリーム
ドルビーデジタルの DVD	ドルビーデジタルビットストリーム
MPEG のマルチチャンネル DVD	48kHz、20 ビットステレオのリニア PCM
オーディオ CD	44.1kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
ビデオ CD	44.1kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
DTS オーディオ CD	DTS ビットストリーム
MP3 ディスク	ステレオリニア PCM

便利な再生 / 画面表示のしかた

ピクチャーサーチ

画像を見ながら早戻し・早送りができます。

再生中に ボタン または ボタン を押す。

2 倍速再生になります。

さらにボタンを押すと、再生する速さが 4 段階に変わります。

ボタンを押すごとに から まで順に切り変わります。

再生ボタンで通常の再生に戻ります。

静止画再生

一瞬の場面など、画像を止めてじっくり見ることができます。

再生中に **一時停止ボタン** を押す。

再生ボタンで通常の再生に戻ります。

コマ送り再生

1 コマずつ再生することができます。

静止画再生中に **一時停止ボタン** を押す。

押す度に画像をコマ送りします。

再生ボタンで通常の再生に戻ります。

スロー再生

スローモーションで再生ができます。

静止画再生中または通常の再生中に **スローボタン** を押す。

1/2 倍速になります。さらにボタンを押すと、スローモーションの速さが 1/4 倍、1/6 倍、1/7 倍の順に変わります。

再生ボタンで通常の再生に戻ります。

一時停止ボタンで静止画再生に戻ります。



！
ご注意

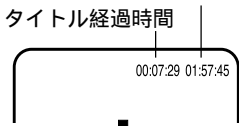
本機は無期限にテレビスクリーン上のオンスクリーンディスプレイ画像や動かないDVD画像を保持できます。オンスクリーンディスプレイ画像や動かないDVD画像を長時間出したままにしておかないでください。テレビ画面に致命的なダメージを与える恐れがあります。



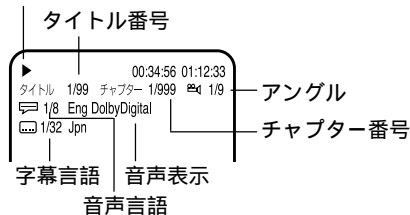
画面表示

再生中に **画面表示ボタン** を押す。
押す度に画面表示が次のように変わります。

[DVD] タイトル総時間



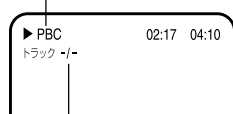
動作表示



[ビデオCD] トラック総時間



PBC 再生表示

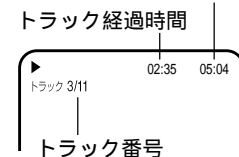


PBC 再生時は、トラック番号は表示されません。

[音楽CD]

ディスクを入れると自動的にこの画面が表示されます。

トラック総時間



ズーム再生 / 頭出し再生のしかた

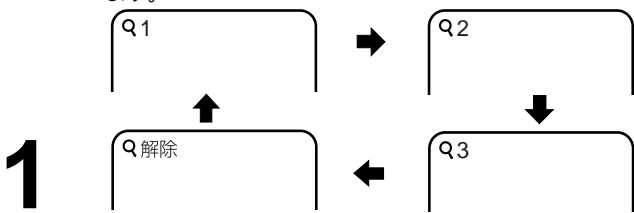
ズーム再生

画面の一部を拡大できます。
拡大する位置も変更できます。

再生中に**ズームボタン**を押す。

中心部が拡大されます。

ズームボタンを繰り返し押すと、さらに大きく拡大できます。



1

▲ / ▼ ボタンまたは**◀ / ▶ ボタン**でズームポイントを移動する。

2

通常の再生に戻すには、画面表示が "Q解除" になるまでズームボタンを繰り返し押します。

頭出し再生

再生したい位置を簡単に頭出しできます。

お好みのタイトルやチャプター、再生時間を指定し頭出しをします。

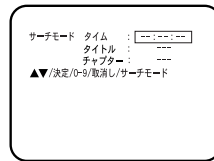
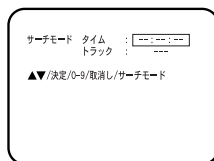
1

再生中に**サーチボタン**を押す。

▲ / ▼ ボタンでタイム、チャプター、タイトルを選択する。

音楽 CD

DVD



2

数字ボタン(0-9)で番号を選ぶ。

間違った番号を入れてしまった時は、取り消しボタンを押してください。

各番号はディスクの取扱説明書を参照してください。

3

決定ボタンで再生を始める。

タイトルを変えた場合、そのタイトルのチャプター1から再生を始めます。

ディスクによっては上記操作ができないことがあります。

4



繰り返し再生のしかた

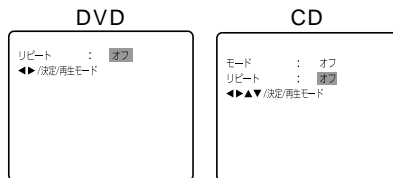
繰り返し再生

同じタイトル、チャプター、トラックを何度でも好きなだけ再生することができます。

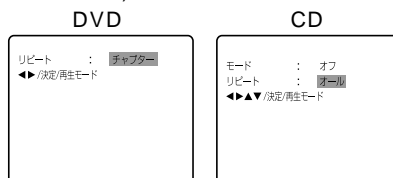
再生中または停止中に **モードボタン** を押す。



1



◀ / ▶ ボタンまたは決定ボタンで“チャプター”または“タイトル”(CDの場合は▲ / ▼ ボタンでリピートを選択してから◀ / ▶ ボタンまたは決定ボタンで“トラック”または“オール”)を選ぶ。



再生中に“チャプター”または“トラック”を選んだ場合は、再生中のチャプターまたはトラックを繰り返し再生します。
停止中に“チャプター”または“トラック”を選んだ場合は、再生ボタンを押すと、最初のチャプターまたはトラックを再生します。

2

3

通常の画面に戻すために**モードボタン**を押す。

通常の再生に戻すには、手順2で“オフ”を選びます。

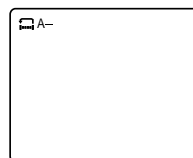
A-B繰り返し再生

再生したい部分を何度でも好きなだけ再生することができます。

1

再生中に **リピート A-B ボタン** を押す。

再生したい部分の始点(A)が選択されます。



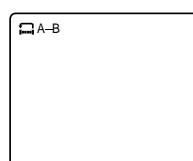
2

再度 **リピート A-B ボタン** を押す。

再生したい部分の終点(B)が選択され、指定したA-B間の繰り返し再生が始まります。

再生は終点(B)で終了し、自動的に始点(A)に戻り、再び再生が始まります。

通常の再生に戻すには、再度、リピート A-B ボタンを押します。テレビ画面に オフ ”が表示されます。



!
ご注意

PBC 付きのビデオ CD では、繰り返し再生・A-B 繰り返し再生が使用できません。ディスクによっては、繰り返し操作ができないことがあります。
A-B 繰り返し再生で、始点(A)または終点(B)の近くにある字幕は表示されないことがあります。複数のアングルが記録されているシーンでは、繰り返し再生の設定はできません。場面によっては、A-B 繰り返し操作ができないことがあります。
DVD ディスクの繰り返し再生の間、A-B 繰り返し再生はできません。

ランダム再生 / プログラム再生のしかた

この機能は CD でのみご使用になれます。



ランダム再生

1 停止中または再生中に**モードボタン**を押す。

1 ▲ / ▼ ボタンで
モードを選ぶ。

モード : ランダム
リピート : オフ
◀▶決定/再生モード

2 ◀ / ▶ ボタンまたは
決定ボタンでランダムを選ぶ。

再生ボタンでランダム再生が始まります。

3 再生中にランダムを選んだ場合は、再生中のトラック再生終了後、ランダム再生が始まります。
通常の再生に戻すには、手順 2 で "オフ" を選びます。

プログラム再生

好きなトラックだけを好きな順番で再生できます。

たとえば、トラック7、トラック3、トラック11の順番に再生する場合。

1 停止中に**モードボタン**を押す。

1 ▲ / ▼ ボタンで
モードを選ぶ。

モード : プログラム
リピート : オフ
1 --- 4 --- 7 --- 10 ---
2 --- 5 --- 8 --- 11 ---
3 --- 6 --- 9 --- 12 ---
クリア プログラム再生
◀▶決定/0-9/取消し/再生モード

2 ◀ / ▶ ボタンまたは
決定ボタンでプログラムを
選ぶ。

1 ▲ / ▼ ボタン または
◀ / ▶ ボタン でプロ
ラムする場所を選ぶ。

モード : プログラム
リピート : オフ
1 --- 4 --- 7 --- 10 ---
2 --- 5 --- 8 --- 11 ---
3 --- 6 --- 9 --- 12 ---
クリア プログラム再生
◀▶決定/0-9/取消し/再生モード

2 数字ボタン(0-9)で再生したいトラック番号を
入力する。

間違えたときは、取消ボタンを押してください。

3 **1・2**を繰り返し、プログラム
を続ける。

モード : プログラム
リピート : オフ
1 7 --- 4 --- 7 --- 10 ---
2 3 --- 5 --- 8 --- 11 ---
3 11 --- 6 --- 9 --- 12 ---
クリア プログラム再生
◀▶決定/0-9/取消し/再生モード

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンでプログラム再
生を選ぶ。

4 **2** 決定ボタンでプログラム再生が始まります。
プログラム再生を取り消すには、手順 4 で <クリア>
を選び、決定ボタンを押します。

!
ご注意

PBC 付のビデオ CD では、ランダム再生・プログラム再生が使用できません。本体の電源を切った場合やディスクトレイを開けた場合はプログラム再生が取消されます。


カラオケの設定 / 音声言語と字幕言語の切り換え





カラオケのボーカルの設定

カラオケディスクのボーカルの音声を出したり、消したりすることができます。

- 1** 再生中に**音声切換ボタン**を押す。
スペシャライザーの設定が表示されます。


- 2** **▲ / ▼ ボタン**を押す。
カラオケのボーカルの設定が表示されます。

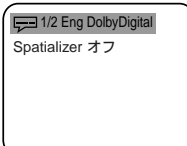

- 3** **◀ / ▶ ボタン**を押して
オンまたはオフを選びます。

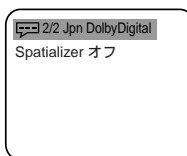


音声言語の切り換え

複数の音声記録されているディスクでは、好きな言語の音声に切り換えることができます。

- 1** 再生中に**音声切換ボタン**を押す。
現在のサウンドトラック言語が表示されます。

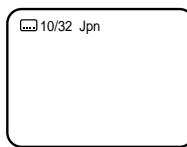

- 2** 聞きたい言語が現れるまで繰り返し**音声切換ボタン**を押す。



字幕言語


字幕言語の切り換え

複数の字幕が記録されているディスクでは、好きな言語の字幕に切り換えることができます。

- 再生中、好きな言語が表示されるまで、繰り返し**字幕ボタン**を押す。
- 

字幕表示の切り換え

字幕が記録されているディスクでは、字幕を表示したり消したりすることができます。

- 再生中、“オフ”が表示されるまで、繰り返し**字幕ボタン**を押す。
- 

!
ご注意

何回か字幕ボタンまたは音声切換ボタンを押しても、好きな言語が見つからない時は、ディスクにはその言語は記録されていません。

本体の電源を切った場合、またはディスクトレイを開けた場合、切り換えた音声言語または字幕言語は取消され、初期設定言語になります。

DVDディスクにより、字幕を“オフ”にすることができない場合や複数の言語が記録されている場合も字幕言語を切り換えることができない場合があります。DVDディスクを再生中にタイトルを変更したり、ディスクトレイを開けたり閉めたりした場合、字幕言語が切り換わることがあります。

場合により、字幕言語を切り換えてもすぐに切り換わらない場合があります。

好きな場所のマーキングのしかた

好きな場面にマークすることで、その位置から再生を開始できます。

場面のマーキングのしかた



再生中にマーカーボタンを押す。

マーカー 1: **:***:***
マーカー 2: **:***:***
マーカー 3: **:***:***
▲▼/決定/取消し/マーカー

1

1 ▲ / ▼ ボタンで書き込まれていないマーカーを選ぶ。

マーカー 1: [00:21:54]
マーカー 2: **:***:***
マーカー 3: **:***:***
▲▼/決定/取消し/マーカー

2

2 好きな場面で決定ボタンを押す。

再度、マーカーボタンを押す。
通常の画面に戻ります。

3

好きな場面を3場面まで選ぶことができます。
手順1、手順2で残りの2場面を選んで下さい。

マーキングした場面からの再生のしかた

再生中または停止中にマーカーボタンを押す。

マーカー 1: [00:21:54]
マーカー 2: 01:16:25
マーカー 3: 02:08:31
▲▼/決定/取消し/マーカー

1

▲ / ▼ ボタンでマーカー1～3の中から見たいマーカーを選ぶ。

マーカー 1: 00:21:54
マーカー 2: [01:16:25]
マーカー 3: 02:08:31
▲▼/決定/取消し/マーカー

2

3 決定ボタンを押す。
選んだマーカーからの再生が始まります。

マーキングの取り消しかた

1 再生中または停止中にマーカーボタンを押す。

1

2

▲ / ▼ ボタンで取消したいマーカーを選ぶ。

3

取消しボタンを押す。

4

マーカーボタンを押す。
通常の画面に戻ります。

! ご注意

ディスクによってはマーキング操作ができないことがあります。
本体の電源を切った場合、またはディスプレイを開けた場合、マーキングは取消されます。
マーキングした場面付近の字幕は表示されないことがあります。

アングル切り換え / タイトル選択 / DVD メニュー

タイトル選択

ディスクによっては、2つ以上のタイトルが記録されています。そのディスクにタイトルメニューが記録されている場合、好きなタイトルを選ぶことができます。

1

再生中に**タイトルボタン**を押す。
タイトルメニューが表示されます。

2

▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで好きなタイトルを選ぶ。

3

決定ボタンを押す。
選んだタイトルの再生が始まります。

DVDメニュー

ディスクによっては、DVDメニューを使ってディスク内容を選ぶことができます。

これらのディスクは、DVDメニューを使って字幕言語やサウンドトラック言語を選ぶことができます。

1

再生中に**メニューボタン**を押す。
DVDメニューが表示されます。
再び再生を始めるには、再度、メニューボタンを押します。

2

▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで好きな項目を選ぶ。

3

決定ボタンを押す。
次のメニュー画面があるときは、項目をセットするまで手順2と手順3を繰り返します。

アングル切り換え

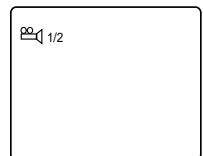
複数のアングルが記録されているディスクでは、好きなアングルに切り換えて見ることができます。

1

再生中に**アングルボタン**を押す。
現在のアングルが表示されます。

2

好きなアングルになるまで**アングルボタン**を繰り返し押す。



!
ご注意

DVD ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。

DVD ディスクによっては、タイトルメニューを選ぶことができません。

DVD ディスクによっては、ディスク付属の取扱説明書内で“タイトルメニュー”が単に、“タイトル”または“メニュー”という名前では呼ばれる場合があります。

視聴制限の設定のしかた

ディスクによっては、子供にはふさわしくないものがあります。そのようなディスクの再生を制限することができます。



1 停止中に**設定メニューボタン**を押す。

2 ◀ / ▶ ボタンで視聴制限を選ぶ。

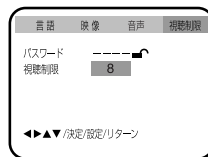
3 ▲ / ▼ ボタンで視聴制限を選ぶ。

4 望むレベルになるまで、繰り返し**決定ボタン**を押す。

レベル1：大人向けのDVDソフトウェアは再生できません。

オフ：すべてのDVDソフトウェアが再生可能です。

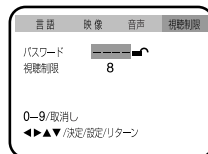
レベル1からレベル8とオフの中から選びます。レベルの数が低ければ低いほど、制限が厳しくなります。



1

視聴レベルをロックしたい場合は、▲ ボタンを押し

パスワードを選ぶ。



2

1 数字ボタン(0-9)で

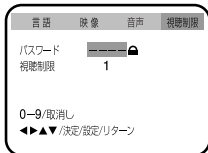
4つの数字でパスワードを入力する。

入力したパスワードが表示されます。

2 決定ボタンでパスワード入力を終わる。

“”が“”に変わります。

これで正しいパスワードの入力なしでは、視聴レベルを変更できなくなります。



3

パスワード入力を間違った場合は、取消しボタンを押します。

4

設定メニューボタンを押すか、

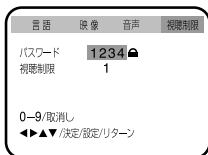
リターンボタンを押す。

視聴制限の解除

上記手順3のパスワードを選

び、**数字ボタン(0-9)**

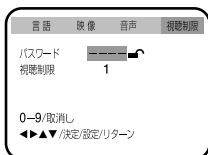
でパスワードを入力する。



1

決定ボタンを押す。

これで視聴レベルを変更できるようにになります。



2

！ ご注意

それぞれ設定した項目(46、48～51ページ)は、いつも同じ状態のもとで動作します。

それぞれの設定は電源を切ってもメモリーに保存されます。

ディスクにより、視聴制限再生ができない場合があります。

あるディスクはディスクジャケットに“18才未満は見るできません”と書かれていても、視聴制限情報を記したコードが入っていない場合があります。

これらのディスクは年齢制限が動きません。

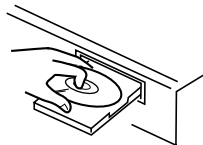
パスワードを忘れないで下さい。パスワードを忘れた場合は視聴制限を解除できませんので、

最寄りの「ご相談窓口」に相談してください。

一時的な視聴制限の解除のしかた

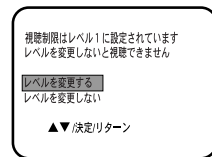
視聴制限されているとき、DVD ディスクによっては視聴制限を一時的に解除できます。視聴制限を解除するかしないかを決めます。

DVD ディスクをディスクトレイに置き、再生ボタンまたは本体の開 / 閉ボタンを押す(36 ページを参照してください)。



1

視聴制限を一時的に取消すことのできるディスクでは、ディスクを読み込んだあと、設定画面が表示されます。ディスクによっては、ディスクが持つ視聴制限選択画面が表示されます。



2

1 ▲ / ▼ ボタンで “レベルを変更する” を選ぶ。

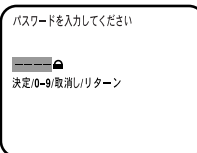
2 決定ボタンを押す。

前のページの手順3で、4つの数字のパスワードをセットしてある場合、下記手順4のようなパスワード入力画面が表示されます。パスワードをセットしていなければ、再生が始まります。パスワードが分からない場合または忘れてしまった場合は、“レベルを変更しない”を選びます。設定画面が消えますので、本体の開 / 閉ボタンでディスクを取り出します。

3

1 数字ボタン(0-9)でパスワードを入力する。

2 決定ボタンを押す。



4

入力を中断する場合はリターンボタンを押します。正確にパスワードを入力すると、再生が始まります。

!
ご注意

視聴制限の一時的な取り消しは、ディスクを取り出すまで続きます。ディスクを取り出すと、ディスクを入れる前の視聴制限設定に戻ります。

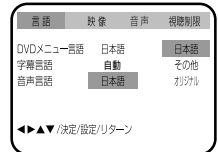
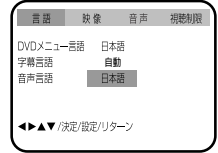
音声サウンドトラック / DRC の設定のしかた

電源を切ったりディスクを取り換えても、同じ音声サウンドトラック言語を選ぶことができます。



音声サウンドトラックの設定

- 1 停止中に設定メニューボタンを押す。
- 2 ▲ / ▼ ボタンで言語メニューリストを表示し、音声言語を選ぶ
- 3 ▶ ボタンを押す。
- 4 ▲ / ▼ ボタンで、設定したい言語を選ぶ。
日本語：
日本語音声になります。
オリジナル：
そのディスクの初期設定の音声言語になります。
その他：
他の音声言語を選びたいときに言語コードを入力します。
(60ページの言語コード一覧表を参照してください。)

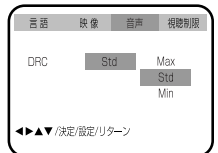
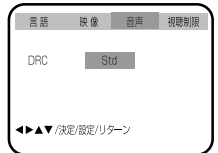


- 5 決定ボタンを押す。
- 6 設定メニューボタンを押す。

DRC の設定

ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時に、接続したテレビの音量を下げて音声のレベルを調整して聞き易くする機能です。

- 1 停止中に設定メニューボタンを押す。
- 2 ▶ ボタンで音声を選ぶ。
- 3 ▼ ボタンでDRCを表示し、▶ ボタンを押す。
- 4 ▲ / ▼ ボタンで、設定したいモードを選ぶ。
Max: ステレオなどと接続しているとき
Std: テレビと接続しているとき
Min: テレビと接続しているとき



- 5 決定ボタンを押す。
- 6 設定メニューボタンを押す。

! ご注意
ディスクに記録されていない言語を選んだ場合、音声言語はオリジナル言語となります。

! ご注意
ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時だけ働きます。
光端子から出力される音声では動きません。

メモ
DRCとは、Dynamic Range Controlの略です。

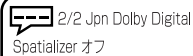
スペシャライザー / 字幕言語の設定のしかた

スペシャライザーの設定

内蔵のスペシャライザー回路が働き臨場感あふれるサラウンドが楽しめます。



再生中に音声切換ボタンを押す。
Spatializer オフが表示されます。



1

▶ ボタンで「オン」を選ぶ。
表示は約 4 秒で消えます。
一度、電源を切ると自動的にオフになります。

2

字幕言語の設定

電源を切ったりディスクを取り換えても、同じ字幕言語を選ぶことができます。

1 停止中に設定メニューボタンを押す。

1

▲ / ▼ ボタンで言語メニューリストを表示し、字幕言語を選ぶ。

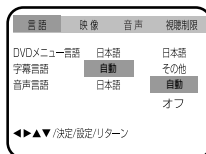
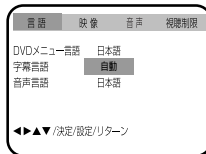
2

▶ ボタンを押す。

3

▲ / ▼ ボタンで、設定したい言語を選ぶ。

日本語：
日本語言語になります。
その他：
他の音声言語を選びたいときに言語コードを入力します。(60 ページの言語コード一覧表を参照してください。)
自動：
音声言語で選んだ言語と同じものを自動的に選びます。音声言語と同じ言語の字幕がディスクに記録されていて、音声言語があった場合、再生中に字幕は表示されません。音声言語と同じ言語の字幕がディスクに記録されていて、音声言語がない場合、再生中に字幕が表示されます。
オフ：
字幕を表示しません。



4

決定ボタンを押す。

5

設定メニューボタンを押す。

6

! ご注意

ディスクに記録されていない言語を選んだ場合、字幕言語は初期設定言語となります。

メモ

「スペシャライザー」はデスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されております。Spatializer 及びシンボルマークはデスパー・プロダクツ社の商標登録です。

DVDの操作

テレビ画面サイズの切り換えのしかた

本体に接続したテレビの画面形状(縦・横の比率)に合わせ、映像を合わせることができます。



!
ご注意

4:3 パンスキャンスタイルが組み込まれていないDVDディスクは、4:3 ノーマルTVスタイルで表示されます。

本機のD1映像出力端子にテレビを接続して、DVD再生映像を見る場合、テレビ側の画面サイズ設定やディスク内の再生場面によっては、フルサイズにならないことがあります。このようなときは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

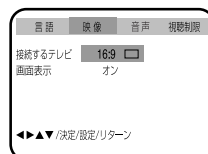
1 停止中に**設定メニューボタン**を押す。

1

2 ◀ / ▶ ボタンで映像を選ぶ。

2

3 ▲ / ▼ ボタンで映像メニューリストを表示し、接続するテレビを選ぶ。

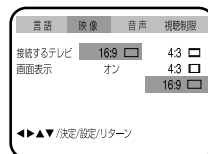


3

4 ▶ ボタンを押す。

4

5 ▲ / ▼ ボタンで、設定したい画面サイズを選ぶ。



6 4:3 ノーマルTV

4:3 テレビを本体に接続しているときに選びます。テレビ画面全体に再生画像を表示します。画像の片側または両側の部分がカットされることがあります。

7 4:3 パンスキャン

4:3 テレビを本体に接続しているときに選びます。自動的に右端と左端を切り離し、全画面にワイド画像を表示します。

8 16:9 ワイド

ワイド画面テレビに接続したときに選びます。ワイド画面の画像はフルサイズで表示されます。

5

6 決定ボタンを押す。

6

7 設定メニューボタンを押す。

7

DVD メニュー言語の設定のしかた

DVD ディスクに複数のメニュー言語が記録されている場合、DVD ディスクのメニューで使う言語を選ぶことができます。

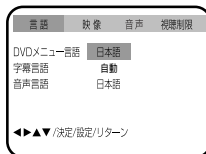


1

停止中に**設定メニューボタン**を押す。

2

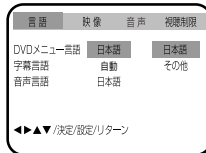
▲ / ▼ ボタンで言語メニューリストを表示し、DVDメニュー言語を選ぶ。



3

▶ ボタンを押す。

▲ / ▼ ボタンで、設定したい言語を選ぶ。



日本語：
日本語のDVDメニューが表示されます。

その他：
他のDVDメニュー言語を表示させたいときに言語コードを入力します。(60ページの言語コード一覧表を参照してください。)

4

決定ボタンを押す。

5

設定メニューボタンを押す。

6

画面表示切り換え / ディスクのダビングのしかた

画面表示切り換え

画面表示を出したり消したりできます。

1 停止中に設定メニューボタンを押す。

◀ / ▶ ボタンで映像を選ぶ。

2

▼ ボタンで映像メニューリストを表示し、画面表示を選ぶ。

3

決定ボタンまたは▶ ボタンを押し、オン / オフを切り換える。

オン

画面表示をすることができます。

オフ

画面表示は、設定画面とエラー表示以外は表示しません。

4

5

設定メニューボタンを押す。

ディスクのダビング

本機だけでディスクからビデオテープに映像と音声をコピーすることができます。

準備

再生するディスクを入れます。



録画用のビデオテープを入れます。

録画用の録画スピード（標準 / 3倍）を選びます。

1 DVD ボタンを押して、DVD モードにする。
DVD ランプが点灯します。

2 再生ボタンを押してディスクを再生する。

録画ボタンを押しながら再生ボタンを押す。
自動的にビデオモードになり、録画が始まります。

3 コピー防止機能の付いたディスクは録画できません。
画面に  →  が表示されます。



メモ

本機は、マクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の認可がない限りは一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造は禁止されています。

外部機器との接続

接続する前に

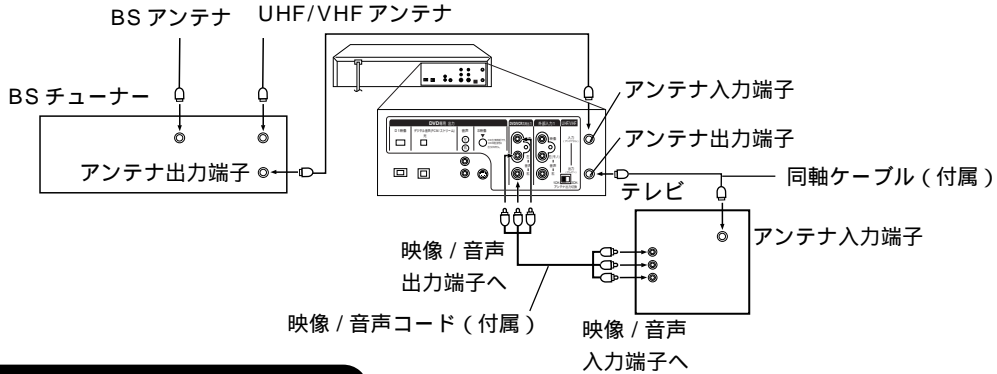
接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

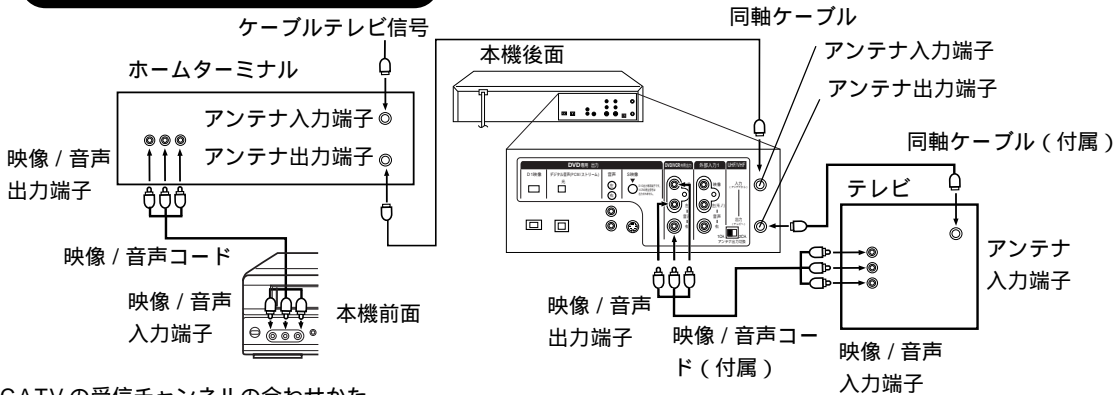
電源を入れたままの接続は、スピーカーを傷めるおそれがあります。

接続するプラグは、各機器にしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、雑音が発生する恐れがあります。

BSチューナーとつなぐ



CATVのホームターミナルとつなぐ



CATVの受信チャンネルの合わせかた

同軸ケーブル(付属)で本機のアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。受信できるCATV放送を空いているチャンネルに割り当てます。取扱説明書の21ページを参照してください。

CATV放送を見るには

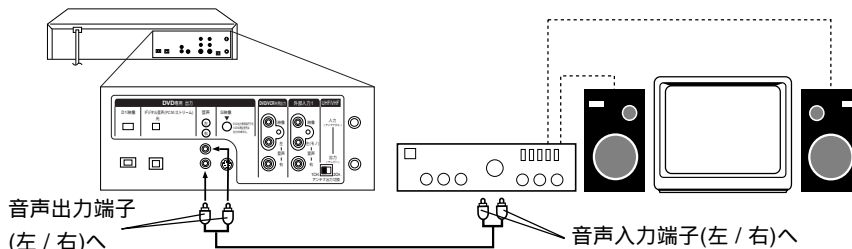
同軸ケーブルで接続しているとき：本機およびテレビともに1CHまたは2CHに合わせてください。

映像/音声コードで接続しているとき：本機およびテレビともに外部入力にしてください。

ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。

オーディオアンプとつなぐ

お手持ちのオーディオシステムと接続すると迫力のある音が楽しめます。



！
ご注意

本機をアナログ音声出力でオーディオアンプに接続し、DTSコードの入ったDVDを再生した場合、過度な音量により聴覚障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。必ずステレオの音量は小さめに調整してください。

接続する前に

接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を入れたままの接続は、スピーカーを傷めるおそれがあります。

接続するプラグは、各機器にしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、雑音が発生する恐れがあります。

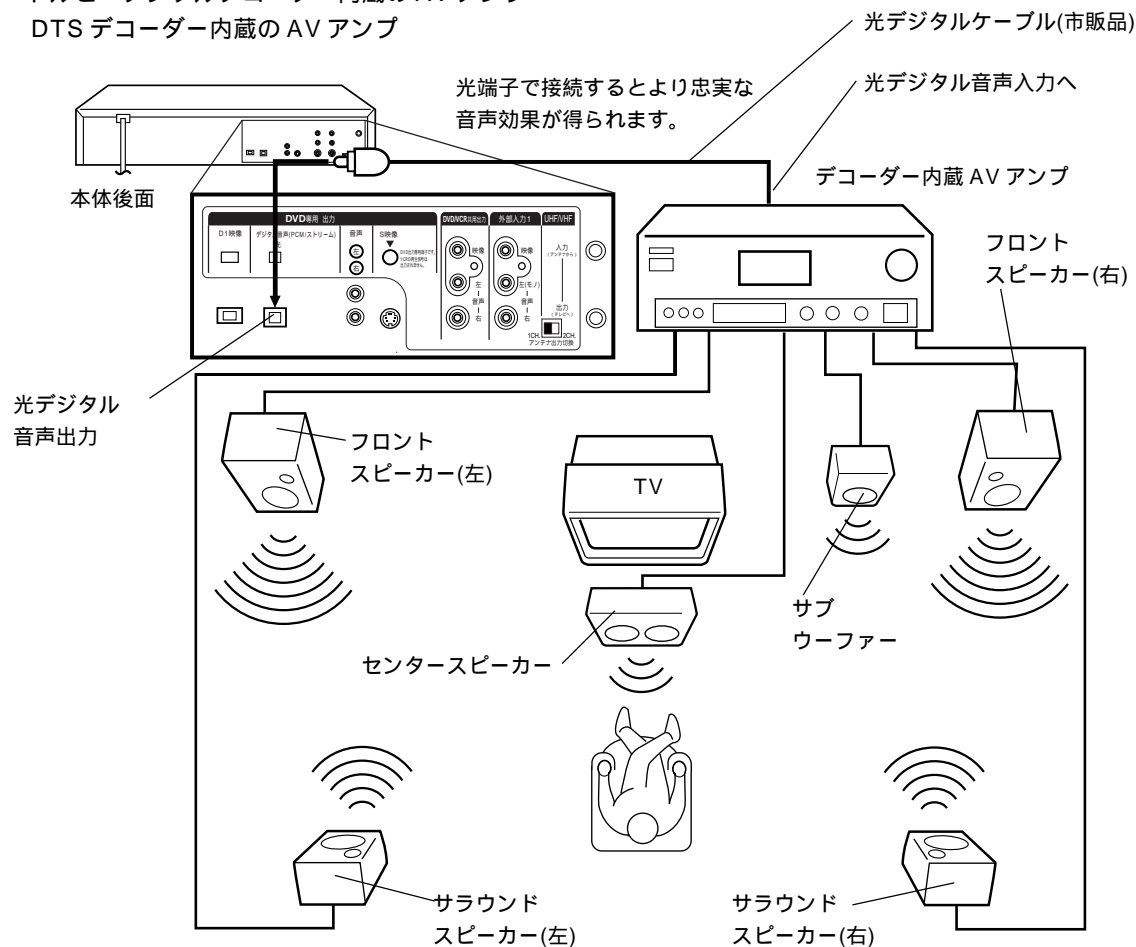
デジタルサラウンドデコーダー内蔵のAVアンプとつなぐ

お手持ちのデジタルサラウンド内蔵のAVアンプと接続するとちょうど映画館のようにドルビーデジタルサラウンドオーディオを含むさまざまな音楽システムを楽しむことができます。

次のものに接続する時に下記のように接続します。

ドルビーデジタルデコーダー内蔵のAVアンプ

DTS デコーダー内蔵のAVアンプ



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTSは米国 Digital Theater Systems, Inc. の登録商標です。

！ ご注意

本機とデコーダー内蔵AVアンプをデジタル光ケーブルのほか、アナログケーブルでも接続している場合、アンプの音声出力は必ずデジタルに合わせて下さい。過度な音量により聴覚障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

ガイドチャンネル早見表

放送局	ガイド チャンネル	放送局	ガイド チャンネル	放送局	ガイド チャンネル
全国共通		中部・北陸		四国	
NHK総合	80	静岡		香川	
NHK教育	90	静岡放送(SBS)	11	西日本放送(RNC)	9
北海道・東北		静岡第一(SDT)	31	山陽放送(RSK)	11
北海道		静岡朝日TV(SATV)	33	TVせとうち(TSC)	23
北海道放送(HBC)	1	TV静岡(SUT)	35	瀬戸内海放送(KSB)	33
札幌テレビ(STV)	5	中京		岡山放送(OHK)	35
TV北海道(TVH)	17	東海テレビ(THK)	1	愛媛	
北海道文化(UHB)	27	中部日本放送(CBC)	5	南海放送(RNB)	10
北海道TV(HTB)	35	名古屋テレビ(NBN)	11	あいテレビ(ITV)	29
青森		TV愛知(TVA)	25	愛媛朝日	25
青森放送(RAB)	1	三重TV(MTV)	33	愛媛放送(EBN)	37
青森朝日(ABA)	34	中京TV(CTV)	35	徳島	
青森TV(ATV)	38	岐阜放送(GBS)	37	四国放送(JRT)	1
岩手		富山		高知	
岩手放送(IBC)	6	北日本放送(KNB)	1	高知放送(RKC)	8
岩手朝日(IAT)	20	チューリップTV(TUT)	32	TV高知(KUTV)	38
めんこい(MIT)	33	富山TV(T34)	34	高知さんさんテレビ (KSS)	40
TV岩手(TVI)	35	石川			
秋田		北陸放送(MRO)	6	九州	
秋田放送(ABS)	11	北陸朝日(HAB)	25	福岡	
秋田朝日(AAB)	31	TV金沢(KTK)	33	九州朝日(KBC)	1
秋田TV(AKT)	37	石川TV(ITC)	37	RKB毎日(RKB)	4
宮城		福井		テレビ西日本(TNC)	9
東北放送(TBC)	1	福井放送(FBC)	11	TXN九州(TVQ)	19
仙台放送(OX)	12	福井TV(FTB)	39	福岡放送(FBS)	37
東日本放送(KHB)	32	関西・中国		大分	
宮城TV(MMT)	34	関西		大分放送(OBS)	5
山形		毎日放送(MBS)	4	大分朝日(OAB)	24
山形放送(YBC)	10	朝日放送(ABC)	6	TV大分(TOS)	36
さくらんぼテレビ(SAY)	30	関西テレビ(KTV)	8	佐賀	
テレビユー山形(TUY)	36	読売テレビ(YTV)	10	サガテレビ(STS)	36
山形TV(YTS)	38	TV大阪(TVO)	19	長崎	
福島		TV和歌山(WTV)	30	長崎放送(NBC)	5
福島テレビ(FTV)	11	びわ湖放送(BBC)	30	長崎国際(NIB)	25
テレビユー福島(TUF)	31	京都テレビ(KBS)	34	長崎文化(NCC)	27
福島中央(FCT)	33	サンテレビ(SUN)	36	TV長崎(KTN)	37
福島放送(KFB)	35	奈良TV(TVN)	55	熊本	
関東・甲信越		岡山		熊本放送(RKK)	11
関東		西日本放送(RNC)	9	熊本朝日(KAB)	16
日本テレビ(NTV)	4	山陽放送(RSK)	11	熊本県民(KKT)	22
TBSテレビ(TBS)	6	TVせとうち(TSC)	23	TV熊本(TKU)	34
フジテレビ(CX)	8	瀬戸内海放送(KSB)	33	宮崎	
テレビ朝日(ANB)	10	岡山放送(OHK)	35	宮崎放送(MRT)	10
テレビ東京(TX)	12	広島		TV宮崎(UMK)	35
東京メトロポリタン (MXテレビ)	14	中国放送(RCC)	4	鹿児島	
放送大学	16	広島テレビ(HTV)	12	南日本放送(MBC)	1
TV埼玉(TVS)	38	TV新広島(TSS)	31	鹿児島読売テレビ(KYT)	30
TV神奈川(TVK)	42	広島ホーム(HOME)	35	鹿児島放送(KKB)	32
千葉TV(CTC)	46	鳥取・島根		鹿児島TV(KTS)	38
群馬テレビ(GTV)	48	日本海テレビ(NKT)	1	沖縄	
とちぎTV(TTV)	23	山陰放送(BSS)	10	沖縄テレビ(OTV)	8
新潟		山陰中央(TSK)	34	琉球放送(RBC)	10
新潟放送(BSN)	5	山口		琉球朝日(QAB)	28
新潟TV21(NT21)	21	山口放送(KRY)	11		
TV新潟(TNN)	29	山口朝日(YAB)	28		
新潟総合(NST)	35	テレビ山口(TYS)	38		
長野					
信越放送(SBC)	11				
長野朝日(ABN)	20				
テレビ信州(TSB)	30				
長野放送(NBS)	38				
山梨					
山梨放送(YBS)	5				
テレビ山梨(UTY)	37				

一括チャンネル合わせ一覧表

17~18ページの手順でエリア(地域)コードを設定すると、各チャンネルポジションに自動的に受信チャンネルとガイドチャンネルが設定されます。

	都道府県	都市名	エリアコード(地域)	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル																	
				1		2		3		4		5									
				放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	ガイドCH						
北海道	北海道	旭川	48			NHK教育	2	90													
		北見	49			NHK教育	2	90													
		札幌	01	北海道放送	1	1				NHK総合	3	80			TV北海道	33	17	札幌テレビ	5	5	
		帯広	50	北海道TV	34	35									NHK総合	4	80				
		釧路・室蘭	51			NHK教育	2	90						TV北海道	29	17					
東北	青森	青森	02	青森放送	1	1															
		八戸	53			岩手放送	2	6													
	岩手	盛岡	03	東北放送	1	1	めんこい	33	33												
		仙台	04	東北放送	1	1															
	秋田	大館	54	青森放送	1	1															
		秋田	05			NHK教育	2	90													
	山形	鶴岡	55	山形放送	1	10															
		山形	06																		
	福島	福島	福島	07	東北放送	1	1	NHK教育	2	90					テレビ福島	31	31				
			会津若松	56	NHK総合	1	80								テレビ福島	47	31				
いわき		57	東北放送	1	1	テレビ福島	32	31						NHK総合	4	80					
関東	関東	茨城	水戸	08	NHK総合	44	80	メトロポリタン	14	14	NHK教育	46	90	日本テレビ	42	4	放送大学	16	16		
		栃木	宇都宮	09	NHK総合	29	80	メトロポリタン	14	14	NHK教育	27	90	日本テレビ	25	4	放送大学	16	16		
		群馬	前橋	10	NHK総合	52	80	メトロポリタン	14	14	NHK教育	50	90	日本テレビ	54	4	群馬テレビ	48	48		
		埼玉	さいたま	11	NHK総合	1	80	メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	90	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16		
		千葉	千葉	12	NHK総合	1	80	メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	90	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16		
		東京	東京	13	NHK総合	1	80	メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	90	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16		
		神奈川	横浜	14	NHK総合	1	80	メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	90	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16		
		甲信越	甲信越	新潟	新潟	15									新潟TV2	21	21	TV新潟	29	29	新潟放送
長野	長野			20			NHK総合	2	80							長野朝日	20	20			
山梨	甲府			19	NHK総合	1	80														
中部・北陸	中部・北陸	富山	富山	16	北日本放送	1	1	北陸放送	6	6				NHK総合	3	80	石川TV	37	37		
		石川	金沢	17	北日本放送	1	1								富山TV	34	34	NHK総合	4	80	
		福井	福井	18											NHK教育	3	90				
		岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1	1														
		静岡	静岡	22	東海テレビ	1	1	NHK教育	2	90											
関西	関西	滋賀	大津	25			NHK総合	28	80												
		京都	京都	26			NHK総合	32	80												
		大阪	大阪	27			NHK総合	2	80												
		兵庫	神戸	28			NHK総合	28	80												
		奈良	奈良	29			NHK総合	2	80												
中国	中国	和歌山	和歌山	30			NHK総合	32	80												
		鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1	1														
			島根	松江	32	日本海テレビ	30	1													
		岡山	岡山	61			NHK総合	2	80												
			岡山	33	岡山放送	35	35	TVせとうち	23	23											
		広島	広島	60	NHK総合	1	80														
			広島	34	TV新広島	31	31														
		山口	山口	35	NHK教育	1	90	九州朝日放送	2	1											
			山口	36	四国放送	1	1	テレビ大阪	19	19											
		四国	四国	徳島	徳島	37			NHK総合	3	80										
香川	高松			37	TVせとうち	19	23														
愛媛	新居浜			62	TVせとうち	23	23	NHK総合	2	80											
	松山			38	TVせとうち	23	23	NHK教育	2	90											
九州	九州	福岡	北九州	63																	
			福岡	40	九州朝日放送	1	1	サガテレビ	36	36											
		佐賀	佐賀	41	九州朝日放送	57	1	NHK教育	40	90											
			長崎	42	NHK教育	1	90	九州朝日放送	57	1											
		熊本	熊本	43	九州朝日放送	1	1	NHK教育	2	90											
			大分	44	九州朝日放送	1	1	テレビ山口	38	38											
		宮崎	延岡	64	南日本放送	1	1	NHK教育	2	90											
			宮崎	45	南日本放送	1	1														
		鹿児島	阿久根	65			TV熊本	34	34												
			鹿児島	46	南日本放送	1	1	TV熊本	34	34											
沖縄	那覇	47			NHK総合	2	80														

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル

6		7		8		9		10		11		12	
放送局名	受信チャンネル	放送局名	受信チャンネル	放送局名	受信チャンネル	放送局名	受信チャンネル	放送局名	受信チャンネル	放送局名	受信チャンネル	放送局名	受信チャンネル
		札幌テレビ	7	北海道文化	37	NHK総合	9	北海道TV	39	北海道放送	11		
		札幌テレビ	7	北海道文化	59	NHK総合	9	北海道TV	61	北海道放送	53		
北海道放送	6			北海道文化	27			北海道TV	35			NHK教育	12
				北海道文化	32			札幌テレビ	10			NHK教育	12
		札幌テレビ	7	北海道文化	41	NHK総合	9	北海道TV	39	北海道放送	11		
北海道放送	6			北海道文化	27			NHK教育	10	北海道TV	35	札幌テレビ	12
				北海道文化	27					北海道TV	35	青森TV	38
		NHK教育	7	27	27	NHK総合	9	めんこい	29	青森放送	11	青森TV	33
岩手放送	6	東日本放送	32	NHK教育	8	宮城TV	34	青森TV	38	岩手朝日	31	仙台放送	12
		東日本放送	32			宮城TV	34					仙台放送	12
秋田放送	6			NHK教育	8							秋田TV	57
						NHK総合	9			秋田放送	11	秋田TV	37
NHK教育	6	さくらんぼ	24	テレビユー山形	22							山形TV	39
テレビユー山形	36	さくらんぼ	30	NHK総合	8			山形放送	10			山形TV	38
福島中央	33	東日本放送	32	宮城テレビ	34	NHK総合	9	福島放送	35	福島テレビ	11	仙台放送	12
福島テレビ	6	東日本放送	32	福島中央	37	宮城TV	34	福島放送	41			仙台放送	12
福島中央	34	東日本放送	62	福島テレビ	8			NHK教育	10			福島放送	36
TBSテレビ	40			フジテレビ	38	千葉TV	39	テレビ朝日	36			テレビ東京	32
TBSテレビ	23			フジテレビ	21	とちぎTV	31	テレビ朝日	19	群馬テレビ	48	テレビ東京	17
TBSテレビ	56	放送大学	40	フジテレビ	58	TV埼玉	38	テレビ朝日	60			テレビ東京	62
TBSテレビ	6	TV埼玉	38	フジテレビ	8	千葉TV	46	テレビ朝日	10	群馬テレビ	48	テレビ東京	12
TBSテレビ	6	TV神奈川	42	フジテレビ	8	千葉TV	46	テレビ朝日	10	TV埼玉	38	テレビ東京	12
TBSテレビ	6	TV神奈川	42	フジテレビ	8	千葉TV	46	テレビ朝日	10	TV埼玉	38	テレビ東京	12
TBSテレビ	6	TV神奈川	42	フジテレビ	8			テレビ朝日	10			テレビ東京	12
				NHK総合	8			新潟総合	35			NHK教育	12
テレビ信州	30					NHK教育	9	長野放送	38	信越放送	11		
信越放送	6			テレビ信州	42			長野放送	40				
テレビ山梨	37	TBSテレビ	6	フジテレビ	8			テレビ朝日	10			テレビ東京	12
チューリップ	32							NHK教育	10			富山TV	34
北陸放送	6	北陸朝日	25	NHK教育	8			TV金沢	33			石川TV	37
北陸放送	6					NHK総合	9			福井放送	11	福井TV	39
TV愛知	25	岐阜放送	37	三重TV	33	NHK総合	9			名古屋テレビ	11	中京TV	35
静岡朝日TV	33	テレビ愛知	25			NHK教育	9			静岡朝日TV	28	中京TV	35
静岡放送	6	テレビ愛知	25	NHK教育	8			静岡朝日TV	28			TV静岡	34
岐阜放送	37	中京TV	35	三重TV	33	NHK教育	9			名古屋テレビ	11	TV愛知	25
朝日放送	6	三重TV	33	関西テレビ	8	NHK教育	9	読売テレビ	10	名古屋テレビ	11	中京TV	35
朝日放送	38	京都テレビ	34	関西テレビ	40	びわこ放送	30	読売テレビ	42			NHK教育	46
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10			NHK教育	12
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10			NHK教育	12
朝日放送	20			関西テレビ	22	サンテレビ	36	読売テレビ	24			NHK教育	26
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10	奈良TV	55	NHK教育	12
朝日放送	44			関西テレビ	46			読売テレビ	48	奈良TV	55	NHK教育	26
				山陰中央	34			山陰放送	22			山陰中央	24
NHK総合	6			山陰中央	58	NHK教育	9	山陰放送	10			NHK教育	12
		瀬戸内海	25			西日本放送	9			山陽放送	11		
		NHK教育	7					中国放送	10			広島テレビ	12
		NHK教育	7			広島ホーム	35					広島テレビ	12
		テレビ山口	38	RKB毎日	8	NHK総合	9	テレビ西日本	10	山口放送	11	福岡放送	35
朝日放送	6	サンテレビ	36	関西テレビ	8	西日本放送	9	読売テレビ	10	山陽放送	11	NHK教育	38
朝日放送	6	瀬戸内海	33	関西テレビ	8	西日本放送	9	読売テレビ	10	山陽放送	29	岡山放送	31
南海放送	6	愛媛朝日	14	あいテレビ	27	西日本放送	9	広島ホーム	35	山陽放送	11	愛媛放送	36
NHK総合	6	愛媛朝日	25	あいテレビ	29	西日本放送	9	南海放送	10	山陽放送	11	愛媛放送	37
NHK教育	6			高知放送	8			TV高知	38			高知さんさん	40
NHK総合	6			RKB毎日	8			テレビ西日本	10	熊本放送	11	NHK教育	12
NHK教育	6					テレビ西日本	9			熊本放送	11	福岡放送	37
TV熊本	34	長崎放送	5	RKB毎日	48	NHK総合	38	テレビ西日本	60	熊本放送	11	TV長崎	37
TV熊本	34	長崎国際	25	テレビ西日本	9	長崎文化	27	熊本放送	11	TV長崎	37	熊本県民	22
TV熊本	34	テレビ長崎	37	サガテレビ	36	NHK総合	9	テレビQ	19	熊本放送	11	RKB毎日	4
南海放送	10	TV大分	36	福岡放送	37	大分朝日	24	テレビQ	19	テレビ西日本	9	NHK教育	12
宮崎放送	6	鹿児島放送	32	TV宮崎	39	鹿児島TV	38						
		鹿児島放送	32	NHK総合	8	鹿児島TV	38	宮崎放送	10			NHK教育	12
鹿児島TV	35	熊本県民	22	NHK総合	8	熊本朝日	16	南日本放送	10	熊本放送	11	NHK教育	12
宮崎放送	10	鹿児島放送	32	熊本県民	22	鹿児島TV	38	熊本朝日	16	熊本放送	11	鹿児島読売	30
				沖縄テレビ	8			琉球放送	10	琉球朝日TV	28	NHK教育	12

その他

故障かな？と思う前に

修理を依頼される前に、下の表でチェックしてください。

それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

	症状	主な原因	対応	参照ページ
共通	電源が入らない。	①電源プラグが抜けている。	①コンセントにしっかり差し込む。	9
	電源が入っているのに操作ができない。	①各種安全装置が働いている。 ②タイマー録画中にテープ切れになった。	①電源コードを一度コンセントから抜き、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。 ②タイマー録画(⏸)表示が点滅していたらテープ切れです。タイマーボタンを押してタイマー録画状態を解除してください。	59 30
ビデオ	チャンネル合わせができない。	①ビデオチャンネルがL(外部入力)になっている。	①ビデオチャンネルをL(外部入力)以外にしてください。	16
	再生画面が出ない。	①本機とテレビのS映像端子どうしを接続している。	①本機とテレビの映像端子どうしを接続してください。	12
	ビデオテープが入らない。	①ビデオテープがすでに入っている。 ②ビデオテープの入れかたが違う。	①取出しボタンを押してビデオテープを取り出してください。 ②ビデオテープの窓側を上、背表紙を手前にしてください。	23 23
	録画ができない。	①ビデオテープの「つめ」が折れている。	①「つめ」の折れていないテープを入れてください。	31
	録画・再生・ビデオテープの取出しができない。	①タイマー録画予約待機状態になっている。	①必要ならタイマー録画予約を解除するためタイマーボタンを押す。	30
	再生画面にノイズがでる。	①ビデオテープが傷んでいる。 ②オートトラッキングの範囲を超えている。 ③ビデオヘッドが汚れている。	①新しいビデオテープを使ってください。 ②設定+/-ボタンで調整してください。 ③別売の乾式クリーニングカセット(TCL-DE)を使ってクリーニングする。	- 26 59
	タイマー録画ができない。	①ビデオテープが入っていない。 ②時計をセットしていない。 ③ビデオテープの「つめ」が折れている。 ④録画開始時刻/録画終了時刻をセットしていない。 ⑤途中で停電があった。 ⑥録画タイマーランプが点灯していない。	①ビデオテープを入れてください。 ②時計をセットしてください。 ③「つめ」の折れていないテープを入れてください。 ④正しくセットしてください。 ⑤時計をセットして、やり直してください。 ⑥タイマーボタンを押して、タイマー録画(⏸)表示を点灯させます。	30 22 31 30 22 30
	タイマー録画が終了しても、タイマー予約内容が消えない。	①毎日、毎週予約のタイマー予約をしている。	①毎日、毎週の予約を取り消します。	31
	ダビングができない。	①正しく接続していない。 ②外部入力を選んでいない。	①正しく接続してください。 ②入力切替ボタンを押して、「外部」にする。	34 34
	頭出し(VISS)が正しく動作しない。	①録画時間が短く、頭出し信号の間隔が近すぎる。	①録画時間を長めにする。	27
	ハイファイ記録テープを再生しても音声がかもっている。	①ハイファイ音声を選んでいない。	①リモコンの音声切替ボタンを押してステレオを選ぶ。	24
	DVD/CD	音声が出ない。	①アンプの入力選択が正しくない。 ②便利な再生(ピクチャーサーチ、静止画再生等)を行っている。	①アンプの入力選択を確認して下さい。 ②ふつうの再生をして下さい。
画像が乱れる。		①早送りや早戻しをしている。	①早送りや早戻しは多少画像が乱れることがあります。	39

	症状	主な原因	チェック項目	参照ページ
D V D / C D	DVDの再生位置が変わっている。	① トレイにディスクを入れたまま、タイマー録画終了後に、DVDを再生している。	① 停止ボタンを2回押したあとに再生ボタンを押すと、最初から再生できます。	36
	静止画、サーチ、スロー、繰り返し再生、プログラム再生が実行できない。	① これらの機能が使用できないディスクを再生している。	① ディスクによりこれらの機能が使用できないことがあります。	39 41 42
	4 : 3 (16 : 9) の画面がでない。	① テレビの設定があっていない。	① テレビの設定をしてください。	50
	画面表示がでない。	① 画面表示が "オン" になっていない。	① 画面表示を "オン" にしてください。	52
	タイトルを選んで再生が始まらない。	① 視聴制限で規制されている。	① 視聴制限の設定を確認してください。	46
	音声言語や字幕言語を変更できない。	① ディスクに複数の言語が記録されていない。	① ディスクにより複数の言語が記録されていないものがあります。	-
	字幕がでない。	① ディスクに字幕が記録されていない。 ② 字幕が "オフ" になっている。	① ディスクにより字幕が記録されていないものがあります。 ② 字幕の切り換えをしてください。	- 43
	アングルが変更できない。	① ディスクに複数のアングルが記録されていない。	① ディスクにより複数のアングルが記録されていないものがあります。	45
	手のマークが表示される。	① 禁止行為を行っている。	① これは本機での禁止行為を意味します。	-
リモコン	リモコンで操作できない。	① 電池の+ - が逆になっている。 ② 電池が消耗している。 ③ リモコンが本体の受光部に向いていない。 ④ リモコンコードが合っていない。	① + - を正しく入れてください。 ② 2本とも新しいものと交換してください。 ③ リモコンを正しく向けてお使いください。 ④ 本体とリモコンコードを合わせてください。	9 9 9 10, 11

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズが入った場合などに誤動作を起こすことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

ビデオの点検

ヘッドの汚れについて

ヘッドの汚れは次のような場合に起こります。

- ・結露によってヘッドにテープが絡んだ場合 (4ページを参照ください)
- ・傷や、汚れたテープを使った場合
- ・長時間ご使用の場合

ヘッドクリーニングについて

画像にノイズが入るようになったときは、市販のヘッドクリーニングテープをお使いになり、ヘッドをクリーニングしてください。そのままお使いになると、画像が映らなくなることがあります。なお、ヘッドクリーニングを行う前に、クリーニングテープの取扱説明書をあわせてお読みください。

ノイズが入り始めた状態



悪くなった状態



ヘッドの摩耗について

ヘッドクリーニングを行っても画像が鮮明にならないときは、ビデオヘッドが摩耗していることが考えられます。このような場合は、ヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

定期的な点検について

ビデオヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると、鮮明な画像が映らなくなります。温度、湿度、ほこりなどの使用環境によって異なりますが、およそ使用1000時間をめどに点検に出されることをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

言語コード一覧表

“音声言語”、“字幕言語”、“DVDメニュー言語”のその他の言語を設定する為のコードです(48 ページ、49 ページ、51 ページを参照して下さい)。

言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード
アイスランド語	1929	カンボジア語	2123	タジク語	3017	ブルガリア語	1217
アイマラ語	1135	ギリシア語	1522	タタール語	3030	ブルターニュ語	1228
アイルランド語	1711	キルギス語	2135	タミル語	3011	ベトナム語	3219
アゼルバイジャン語	1136	グアラニー語	1724	チェコ語	1329	ヘブライ語	1933
アッサム語	1129	グジャラト語	1731	チベット語	1225	ベルシャ語	1611
アフガル語	1111	グリーンランド語	2122	ティグリア語	3019	ベロルシア語	1215
アブハジア語	1112	グルジア語	2111	テルグ語	3015	ベンガル(バングラ)語	1224
アフリカーンス語	1116	クルド語	2131	デンマーク語	1411	ポーランド語	2622
アムハラ語	1123	クロアチア語	1828	ドイツ語	1415	ポルトガル語	2630
アラビア語	1128	ケチュア語	2731	トウイ語	3033	マオリ語	2319
アルバニア語	2927	コーサ語	3418	トルクメン語	3021	マケドニア語	2321
アルメニア語	1835	コルシカ語	1325	トルコ語	3028	マダガスカル語	2317
イタリア語	1930	サモア語	2923	トンガ語	3025	マライ(マレー)語	2329
イディッシュ語	2019	サンクスリット語	2911	ナウル語	2411	馬拉ッタ語	2328
インターリングア語	1911	ジャワ語	2033	ネパール語	2415	マラヤーラム語	2322
インドネシア語	1924	ショナ語	2924	ノルウェー語	2425	マルタ語	2330
ウェールズ語	1335	シンド語	2914	ハウサ語	1811	モルダビア語	2325
ヴォラピュック語	3225	シンハラ語	2919	バシキール語	1211	モンゴル語	2324
ウォロフ語	3325	スウェーデン語	2932	パシュト語	2629	ヨルバ語	3525
ウクライナ語	3121	ズール語	3631	バスク語	1531	ラオ語	2225
ウズベク語	3136	スコットランド(ゲール)語	1714	ハンガリー語	1831	ラテン語	2211
ウルドゥー語	3128	スペイン語	1529	パンジャブ語	2611	ラトビア(レット)語	2232
エストニア語	1530	スロバキア語	2921	ビハール語	1218	リトアニア語	2230
エスペラント語	1525	スロベニア語	2922	ビルマ語	2335	リンガラ語	2224
オーリヤ語	2528	スワヒリ語	2933	ヒンディー語	1819	ルーマニア語	2825
オランダ語	2422	スンダ語	2931	フィジー語	1620	レトロマンズ語	2823
カザフ語	2121	セルビア語	2928	フィンランド語	1619	ロシア語	2831
カシミール語	2129	セルボクロアチア語	2918	ブータン語	1436	英語	1524
カタロニア語	1311	ソマリ語	2925	フェロー語	1625	韓国(朝鮮)語	2125
ガリチア語	1722	タイ語	3018	フランス語	1628	中国語	3618
カンナダ語	2124	タガログ語	3022	フリジア語	1635	日本語	2011

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本機背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口(62~63ページ参照)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

58~59ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	DVDプレーヤー一体型GコードHi-Fiビデオ
型名	HR-DV2
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	() -

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

長年ご使用の本機の点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

再生しても映像や音が出ない。
電源プラグ、コードが異常に熱い。
異常な臭いや音がする。
水や異物が入った。
その他の異常や故障がある。



ご使用中

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011) 898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166) 61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157) 25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154) 24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155) 24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138) 52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(017) 723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178) 44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
岩手	弘前S.S.	(0172) 28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
	盛岡S.C.	(019) 637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
秋田	水沢S.S.	(0197) 22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
	秋田S.C.	(018) 824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186) 43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
宮城	横手S.S.	(0182) 32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
	仙台S.C.	(022) 287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山形	石巻S.S.	(0225) 94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
	山形S.C.	(023) 642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
福島	酒田S.S.	(0234) 26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
	郡山S.C.	(024) 952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
新潟	いわきS.S.	(0246) 27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242) 38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44/イツジフォン101号
長野	福島S.S.	(024) 553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
	新潟S.C.	(025) 242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
新潟	長岡S.S.	(0258) 24-8391	940-0012	長岡市上下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255) 45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	長野S.C.	(026) 221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263) 25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	群馬S.C.	(027) 255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
群馬	前橋S.C.	(027) 255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
	宇都宮S.C.	(028) 638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298) 21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029) 246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	甲府S.S.	(055) 237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	柏S.C.	(04) 7175-4322	277-0863	千葉県美浜区幸町2-1-1
千葉	浦安S.S.	(047) 353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
	柏S.C.	(04) 7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千代田S.C.	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03) 5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03) 3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03) 3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03) 3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426) 46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
東京	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	千代田S.C.	(03) 3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千代田S.C.	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
埼玉	大宮S.C.	(048) 654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048) 553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千代田S.C.	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045) 651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
神奈川	川崎S.C.	(044) 975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463) 36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
神奈川	相模原S.C.	(042) 776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	静岡			
静岡	静岡S.C.	(054) 282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055) 922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053) 421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568) 25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鶴田121-1
	三河S.C.	(0564) 51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532) 64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058) 274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593) 52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059) 229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076) 425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076) 269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776) 53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

都府県名	拠点名	T E L	☎	所在地
近 畿				
滋 賀	滋 賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京 都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京 都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈 良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈 良S.C.	(0744)24-0271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大 阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大 阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺 S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田 辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵 庫	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
中東部	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神 戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫 路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	T E L	☎	所在地
中 国				
岡 山	岡 山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広 島	広 島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福 山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳 山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下 関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四 国				
香 川	高 松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳 島	徳 島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛 媛	松 山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九 州・沖 縄				
福 岡	福 岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久 留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北 九 州S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長 崎	長 崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊 本	熊 本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮 崎	宮 崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延 岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿 児 島	鹿 児 島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖 縄	沖 縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山 陰				
鳥 根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
	出張営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
鳥 取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

索引

アルファベット

CATV(有線テレビ放送)	21
CMスキップ	27
DRC	48
DTS	53,54
DVD専用音声出力端子	6,15
DVDビデオディスク	35
DVDメニュー	45
DVDメニュー言語	51
DVDモード	36
D1映像出力端子	15
Gコード	33
MP3 CD	35,37,38
S-VHS 簡易再生(SQP B)	23
VISS(頭出し)	27

ア行

頭出し(DVD)	40
頭出し(ビデオ)	27
アフターサービス	61
アングルの切り換え	45
一括チャンネル合わせ一覧表	56,57
インデックス信号	27
絵表示	7
エリア(地域)コード	16~18,56
オートリジューム	36
音楽CD	35,42
音声切換(DVD)	43
音声言語	43,48
音声出力信号	38

カ行

ガイドチャンネル	17,19
ガイドチャンネル早見表	57
カウンター/現在時刻表示の切り換え	7
カウンターリセット	27
画面表示	22,39
カラオケ	43
禁止行為	36
繰り返し再生	41
結露(露付き)	4
言語コード	48,49,51,60
故障かな?と思う前に	58,59
コピーガード	34,52
コマ送り再生	25,39

サ行

再生(DVD)	
コマ送り再生	39
再生する	36
スロー再生	39
静止画再生	39
早送りで再生する	39
早戻しで再生する	39
再生(ビデオ)	
コマ送り再生	25
再生する	23
再生中に早送りする	25
再生中に巻き戻す	25
スロー再生	25
静止画再生	25
リピート再生	26
視聴制限	46,47
自動時計合わせ機能	22
字幕	43
字幕言語	43,49
スペシャライザー	49
ズーム再生	40
静止画再生(ビデオ)	
一時的に映像を止める	25
一時的に録画を止める	28
静止画再生(DVD)	39
接続	
BSチューナーとの接続	53
アンテナ・テレビとの接続	12~15
オーディオシステムとの接続	53
接続するテレビの設定	50
ゼロリターン	27

タ行

タイトル	35,40,41,45
タイマー予約	
タイマー録画を途中でやめる	30
予約内容の確認	32
予約内容の取り消し	32
予約内容の変更	32
予約をする	30
ダビング	34,52
チャプター	35,40,41

チャンネル	
P(ポジション)チャンネル	17
ガイドチャンネル	17,19
受信チャンネル合わせ	16
チャンネル表示設定	19
使わないチャンネルを飛ばす	21
録画チャンネル	17
ディスク	
再生できるディスク	35
ディスクの種類と音声出力信号	38
ディスクの取り扱い	35
ディスクを取り出す	36
ディスクトレイ	36
テープを取り出す	23
時計	
自動時計合わせ機能	22
時計合わせ	22
トラッキング	26
トラック	35,40~42
ドルビーデジタル	54

ナ行

二重音声放送(音声の切り換え)	24
-----------------	----

ハ行

パスワード	46,47
早送りする	24
ぴったリクロック	22
ビデオCD	35,42
ビデオヘッドのクリーニング	59
ビデオモード	18
表示窓	7
標準・3倍	28,29
付属品	表紙,66
ブルーバック設定	19
プログラム再生	42
保証	61

マ行

巻き戻す	24
マーキング	44
メニュー画面	17,46
もくじ	表紙

ラ行

ランダム再生	42
リージョン番号	35
リピートA-B	41
リモコン	8
リモコンコード	11
リモコンに電池を入れる	9
録画	
DVD/CDディスクのダビング	52
Gコードを使ってタイマー予約をする	33
タイマー録画の終了時間を延長する	31
見ている番組を録画する	28
録画の終了時間(ワンタッチタイマー)を設定する	29
録画を一時停止する	28

ワ行

ワンタッチタイマー	29
-----------	----

共通部	電源	AC100V (50Hz/60Hz)		
	外形寸法	幅 430mm X 高さ 99mm X 奥行き 311mm		
	質量	約4.5Kg		
	動作時消費電力	17W		
	待機時消費電力 (省エネ法に定める待機時消費電力です)	3W		
	待機時消費電力(時刻表示点灯時)	3W		
	DVD/VTR共用出力端子	映像端子(1系統)	RCAピンジャック	
		音声端子(左右1系統)	RCAピンジャック	
	DVD専用出力端子	映像端子	S端子、D端子	
		音声端子(左右1系統)	RCAピンジャック	
		デジタル音声出力端子	光端子	
ビデオ入力端子	映像端子(前面)	RCAピンジャック		
	音声端子(前面)	RCAピンジャック		
時計	12時間(午前・午後)方式			
停電保証	30分			
ビデオ部	録画/再生方式	VHS方式		
	録音/再生方式	ハイファイ方式(2チャンネル)/リニアトラック方式		
	テープスピード	標準/3倍		
	タイマー録画予約	1か月8番組予約		
	早送り・巻き戻し時間	約54秒(T-120使用時)		
DVD/CDプレーヤー部	対応ディスク	DVD(12cm、8cm)、CD(12cm、8cm) 35ページ参照		
	音声周波数特性	DVD:4Hz - 22kHz CD:4Hz - 20kHz		
	音声S/N比	90dB		
	ハーモニックディストーション	0.02%		
	ワウ・フラッター	測定限界以下		
リモコン	電源	DC3V(単3乾電池2個)		
	質量	約165g		
	リモコン操作距離	約5m(ただし直進)		
付属品	75 同軸ケーブル、映像/音声コード、単3乾電池(動作確認用)2個、リモコン			

本機をご使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電圧が異なりますのでご使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

HR-DV2は「家電・凡用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。


<p>修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社</p>	<p>お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様相談センター</p>
<p>61～63ページをご覧ください</p>	<p>東京 電話 (03) 5684 - 9311 FAX (03) 5684 - 9317 <small>〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル</small> 大阪 電話 (06) 6765 - 4161 FAX (06) 6765 - 4891 <small>〒550-0013 大阪市西区新町3-1-31 新町レナウンビル</small></p>

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

ホームAVネットワークビジネスユニット

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)450-2550

J2B90401A 

' 02/10